令和９年度(2027年度)
開智学園
第二回入学試験

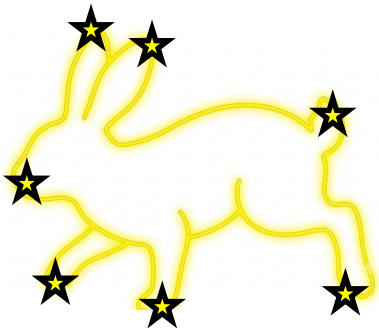
開智小学校（開智学園総合部）

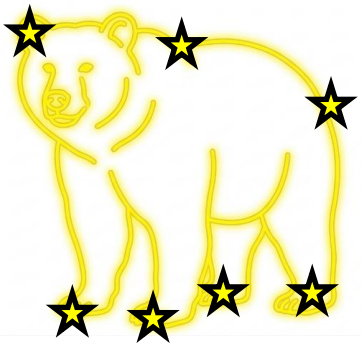
開智望小学校

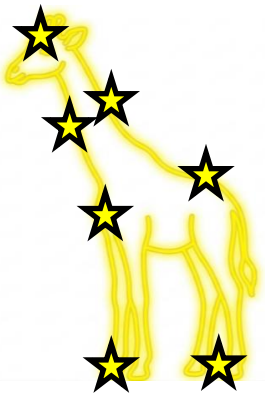
開智所沢小学校

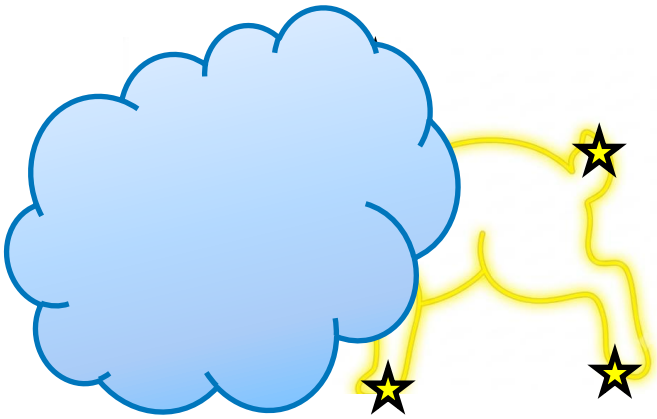
開智横浜国際小学校

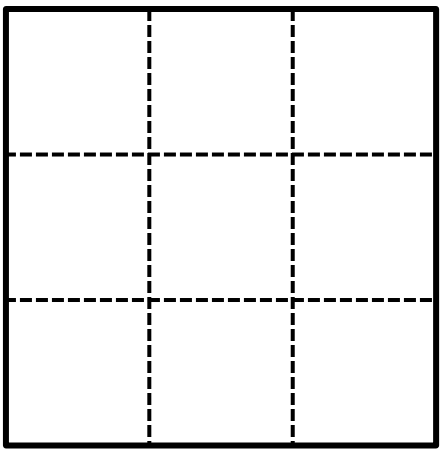
ペーパーA



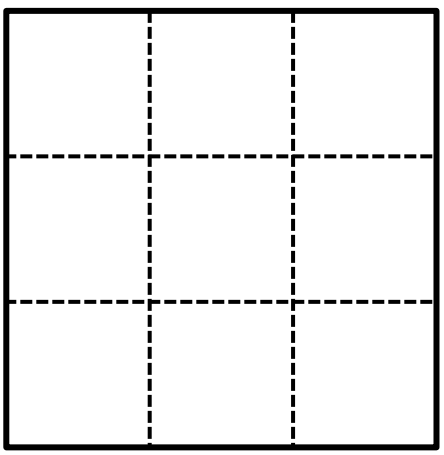


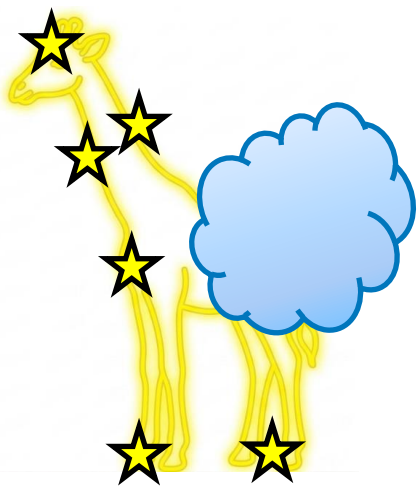


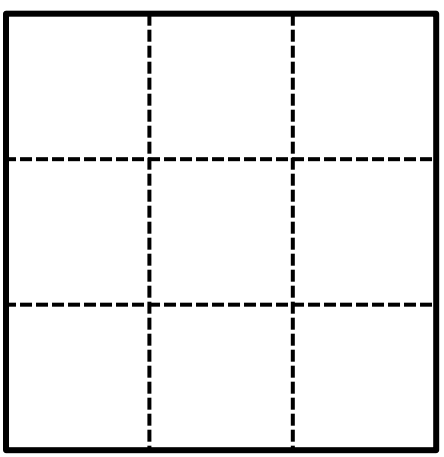






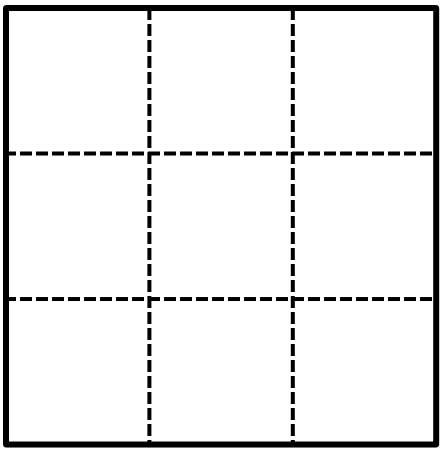






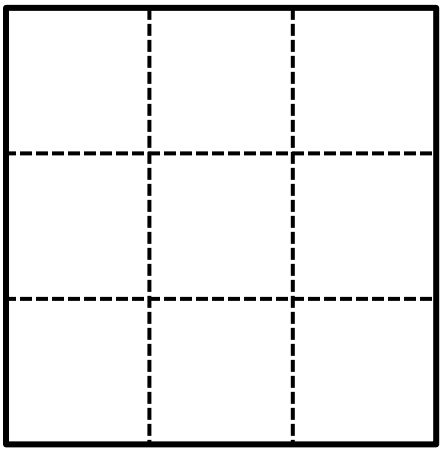






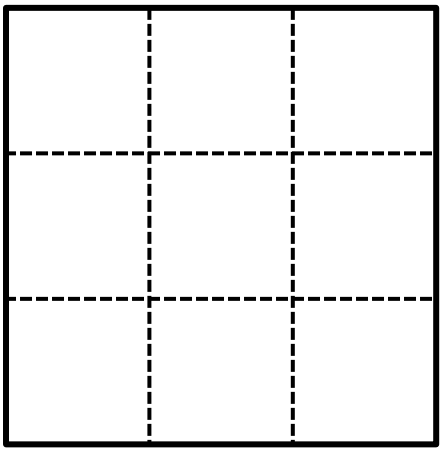


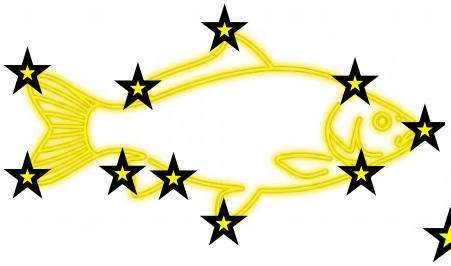


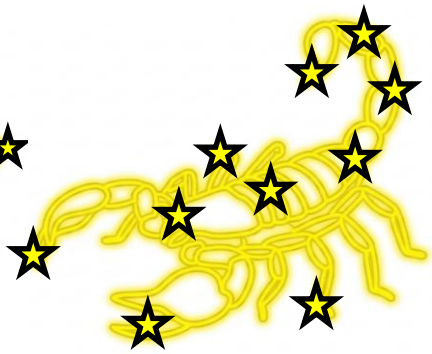


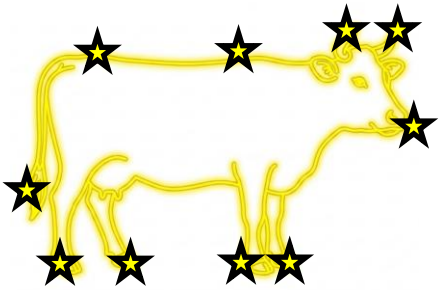




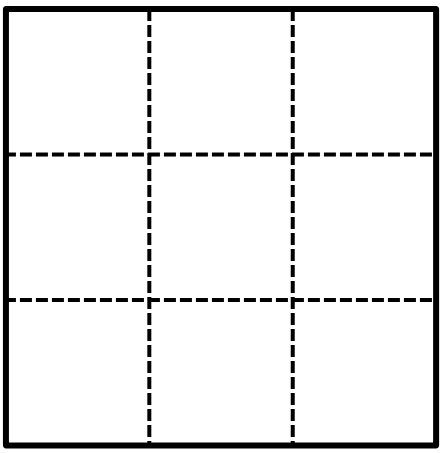




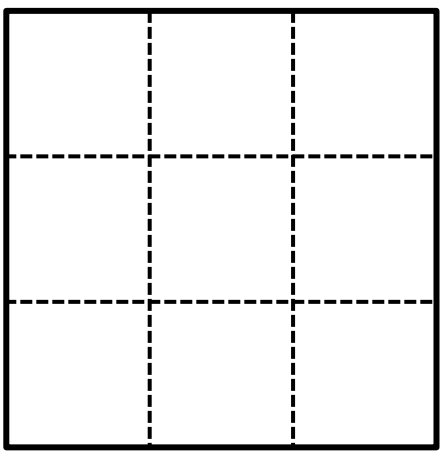




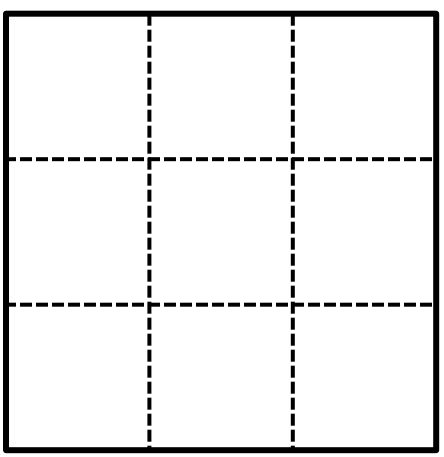




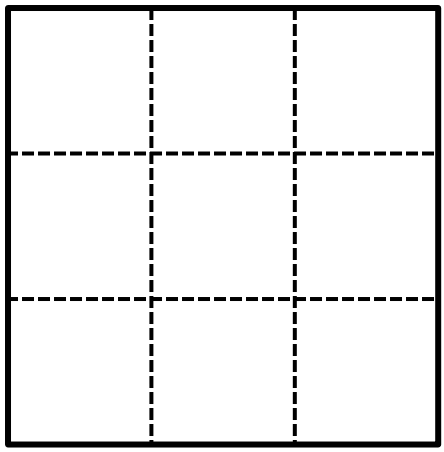


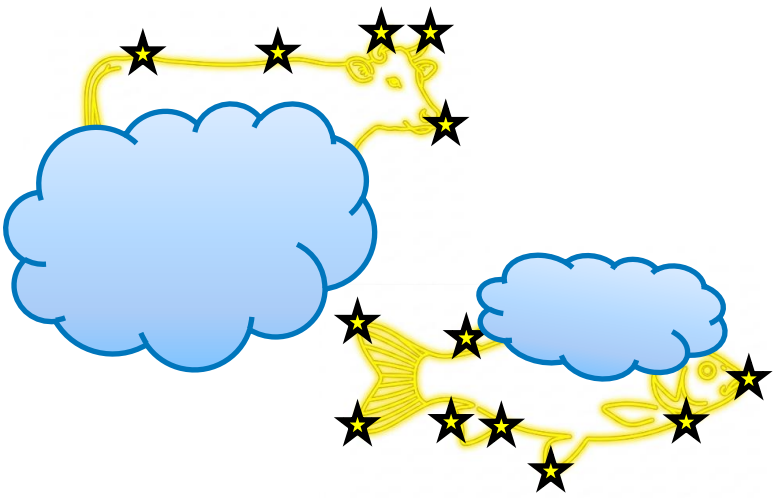


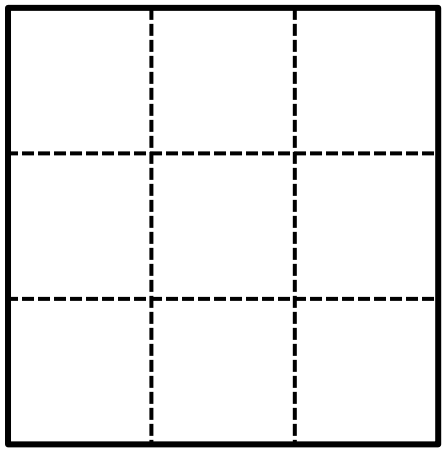


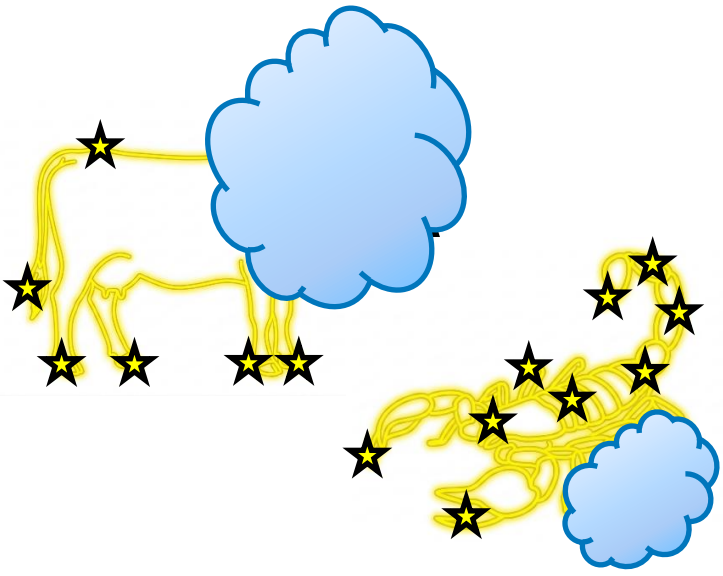


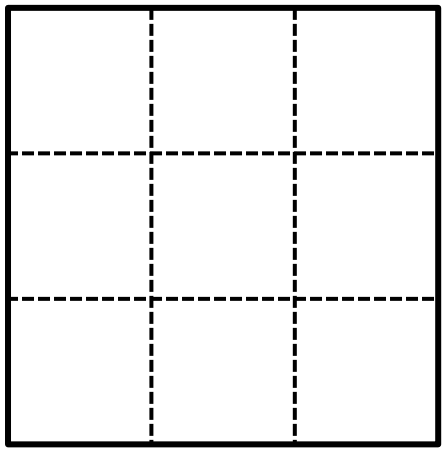


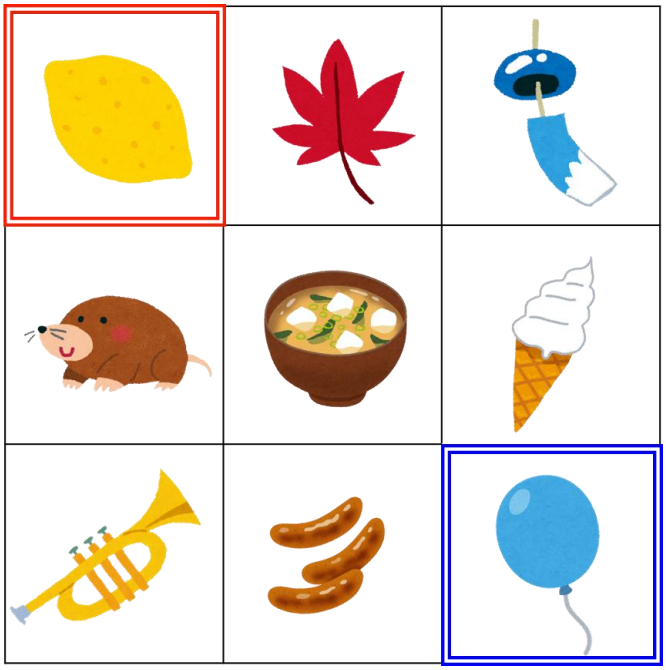


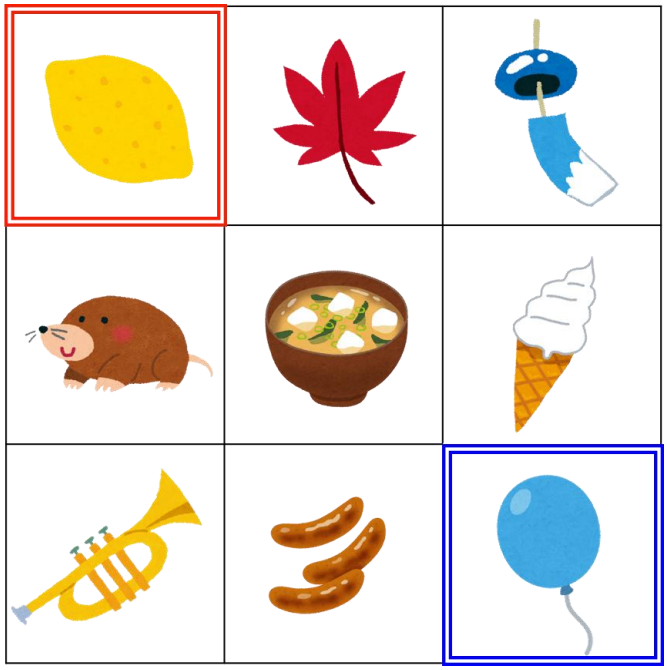








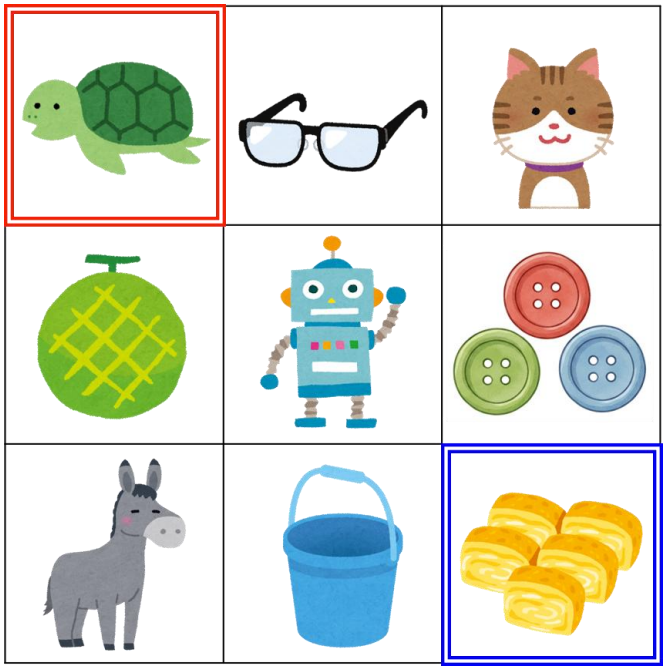




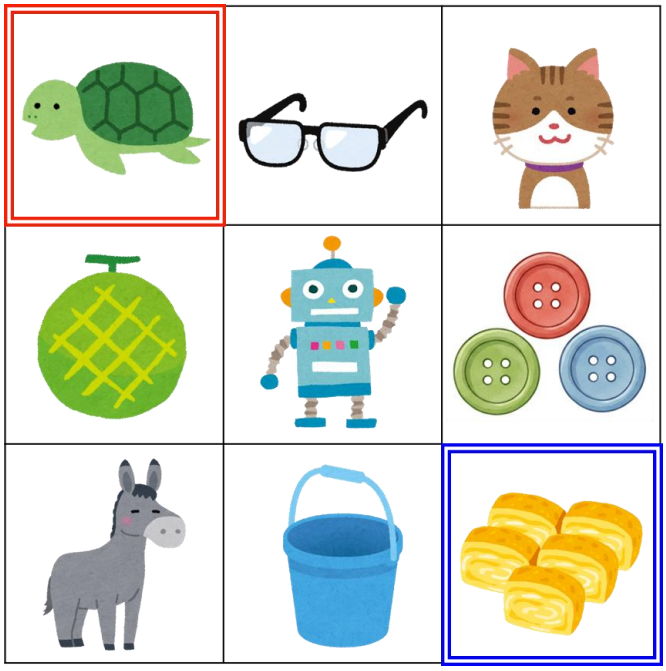




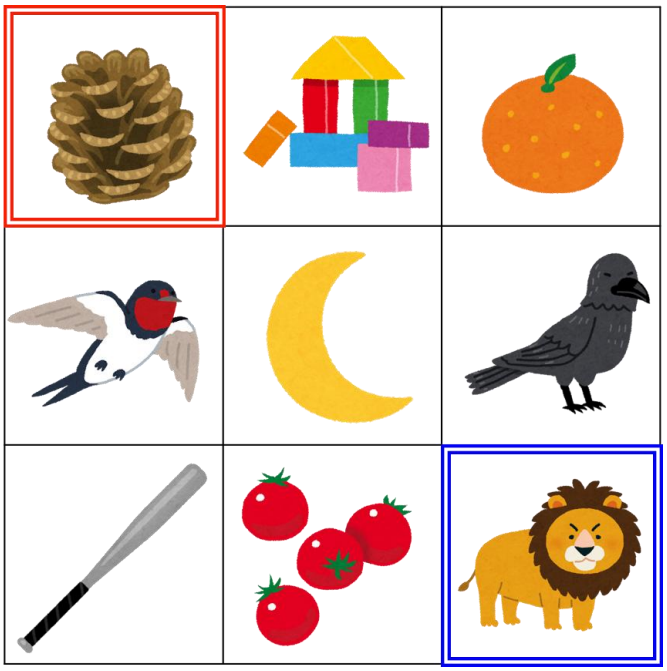




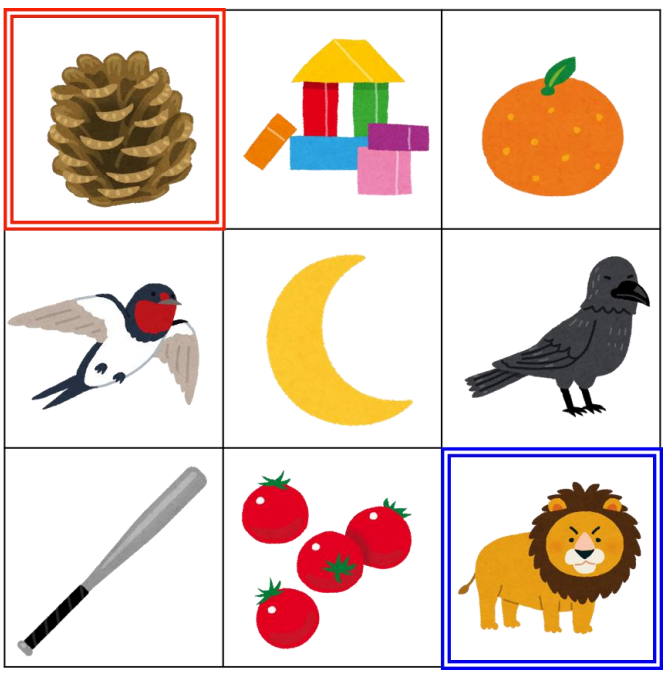


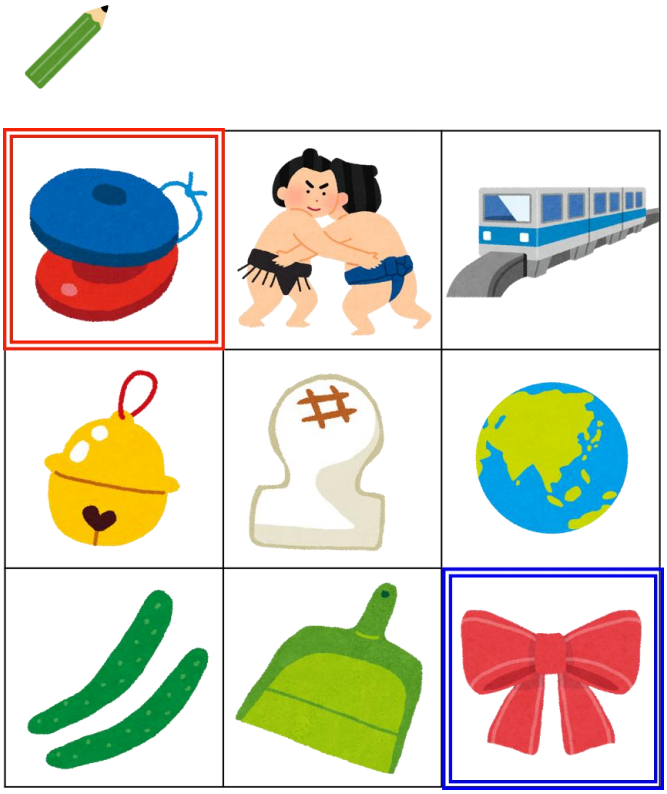


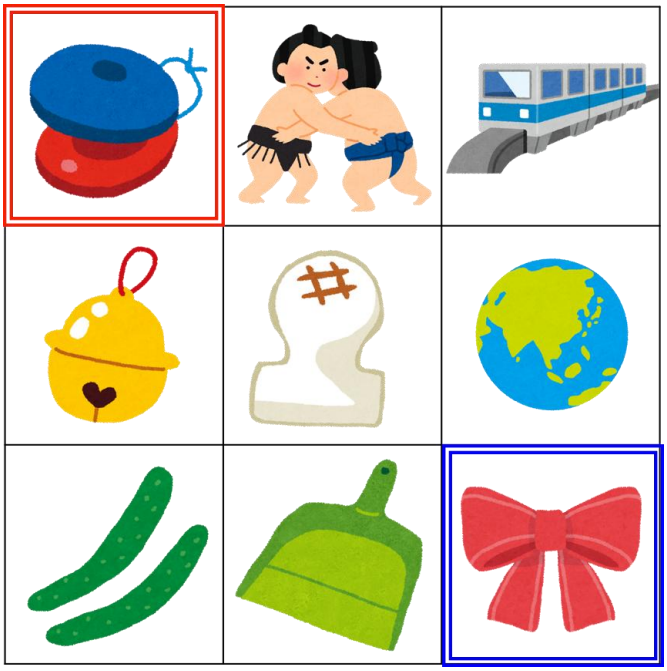


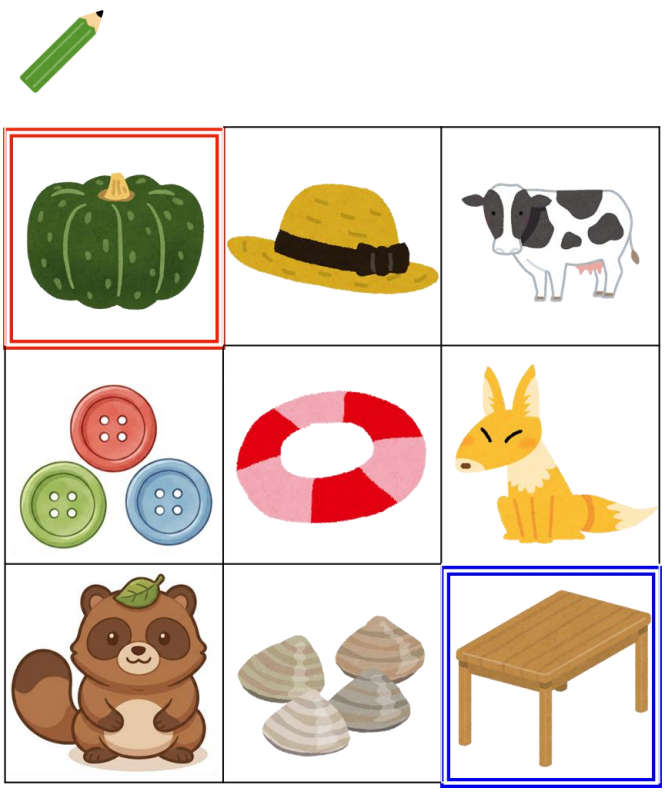








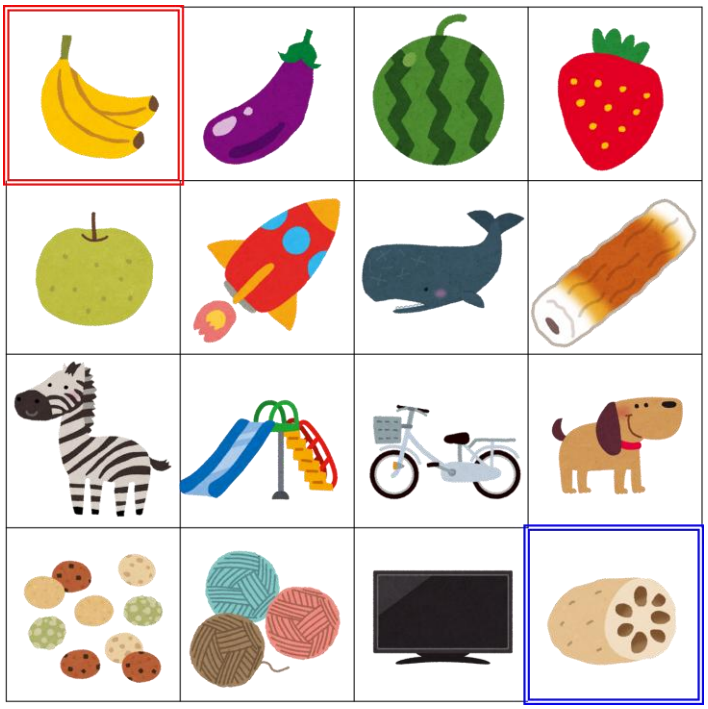


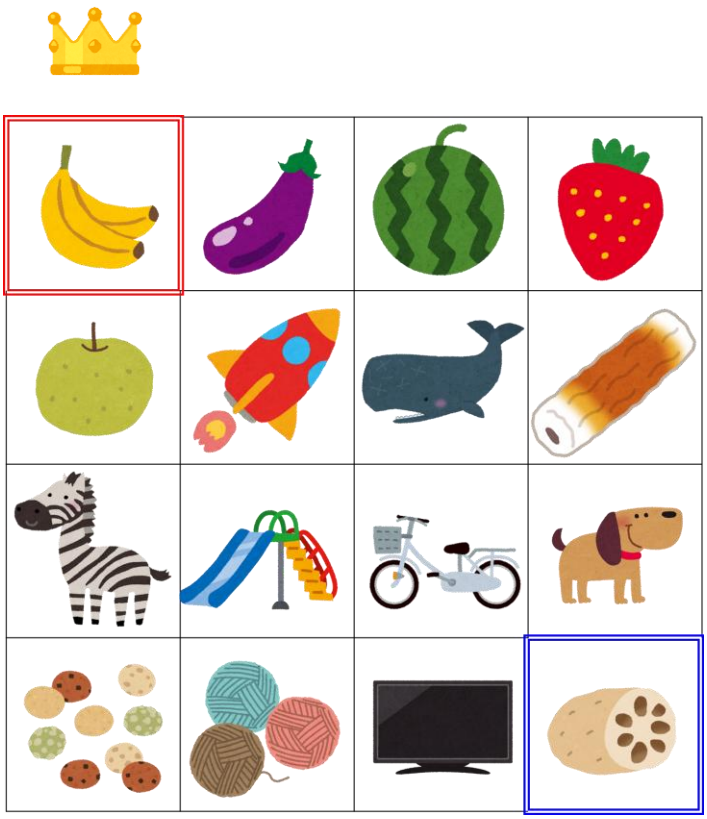


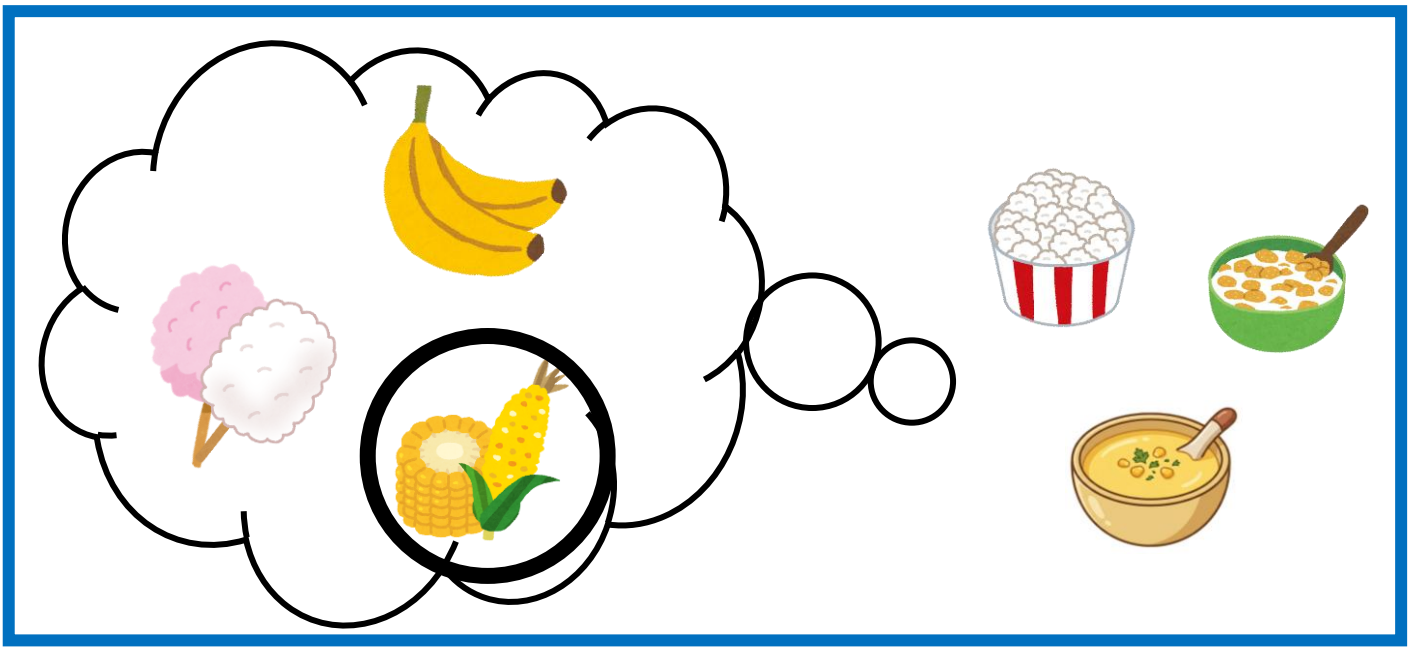


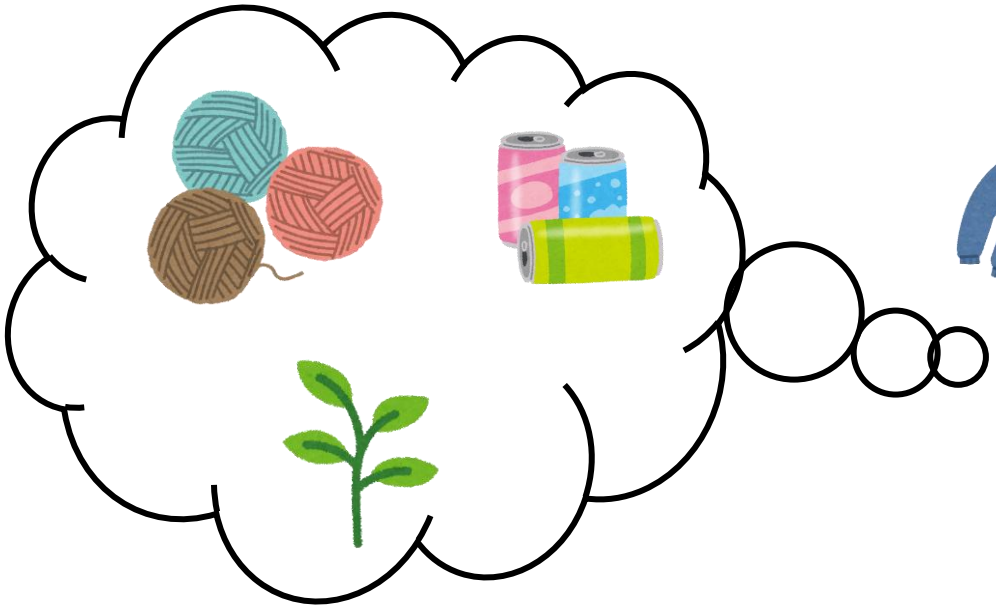




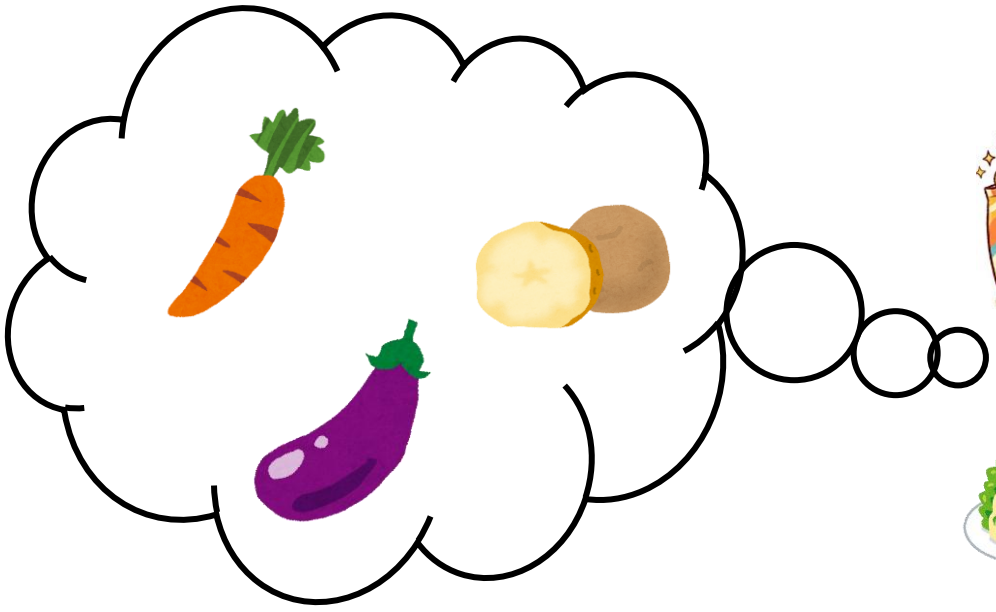




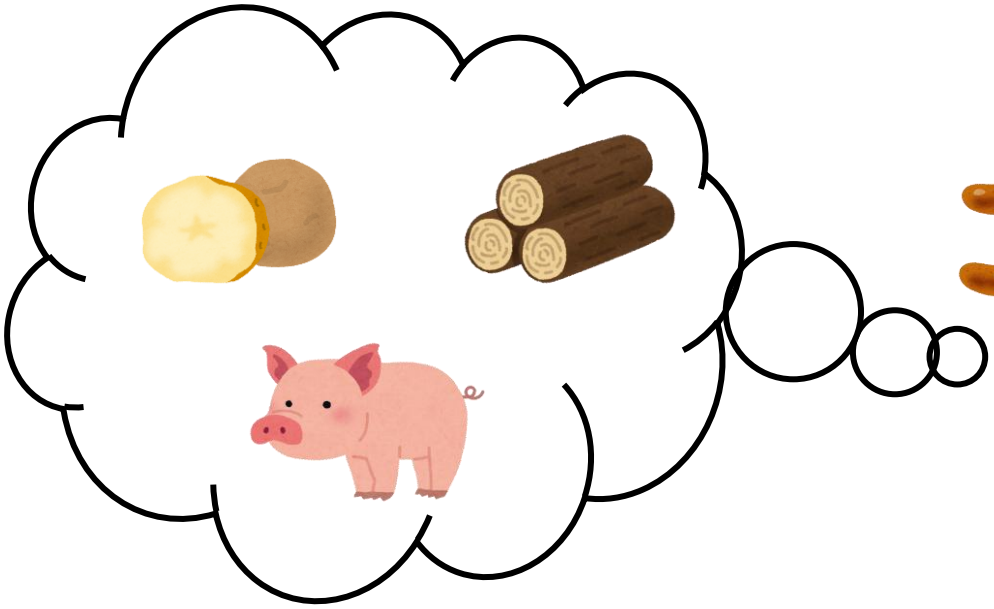


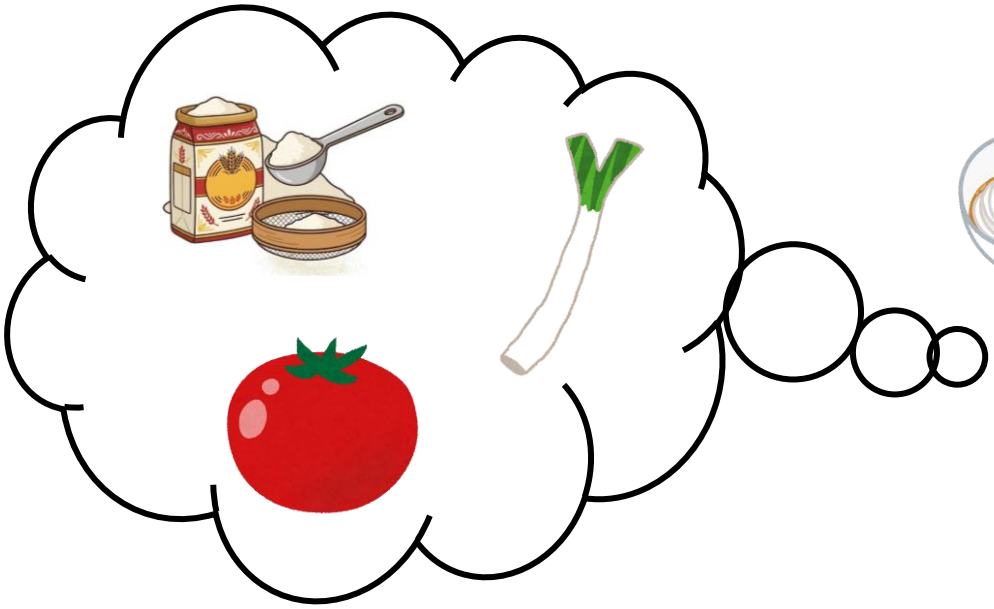


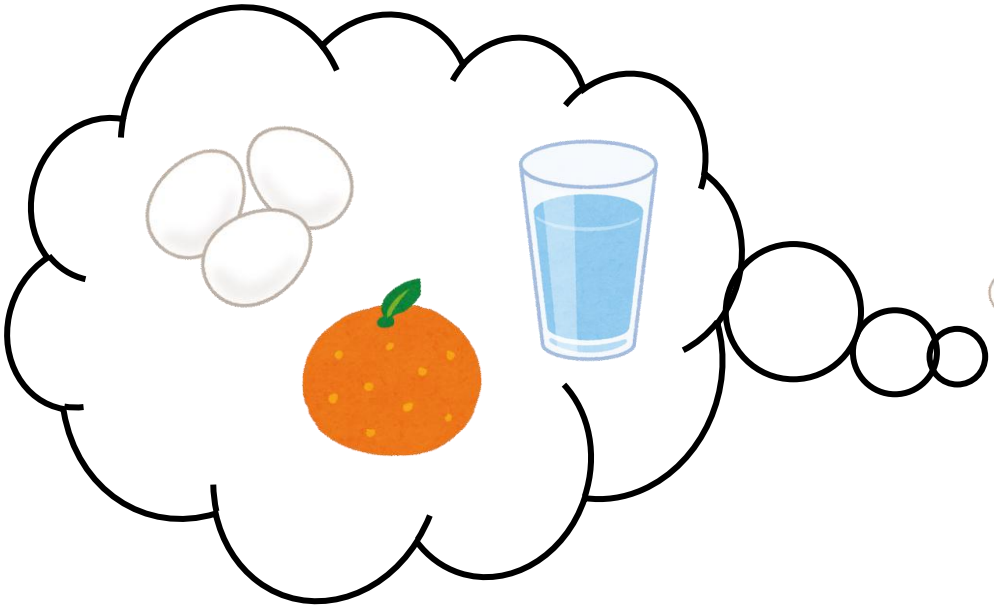


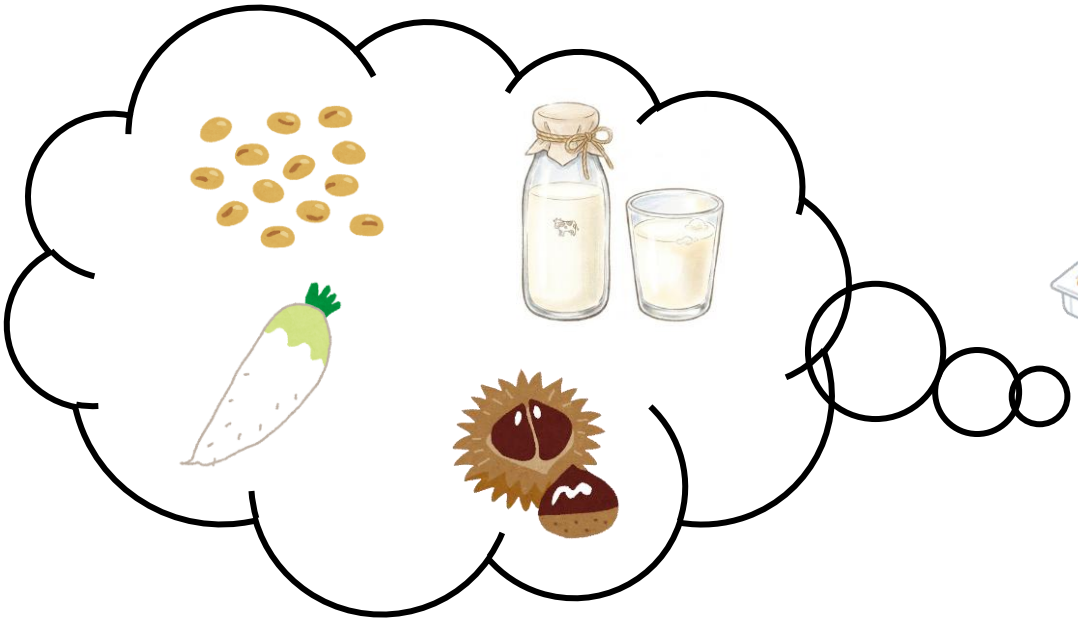






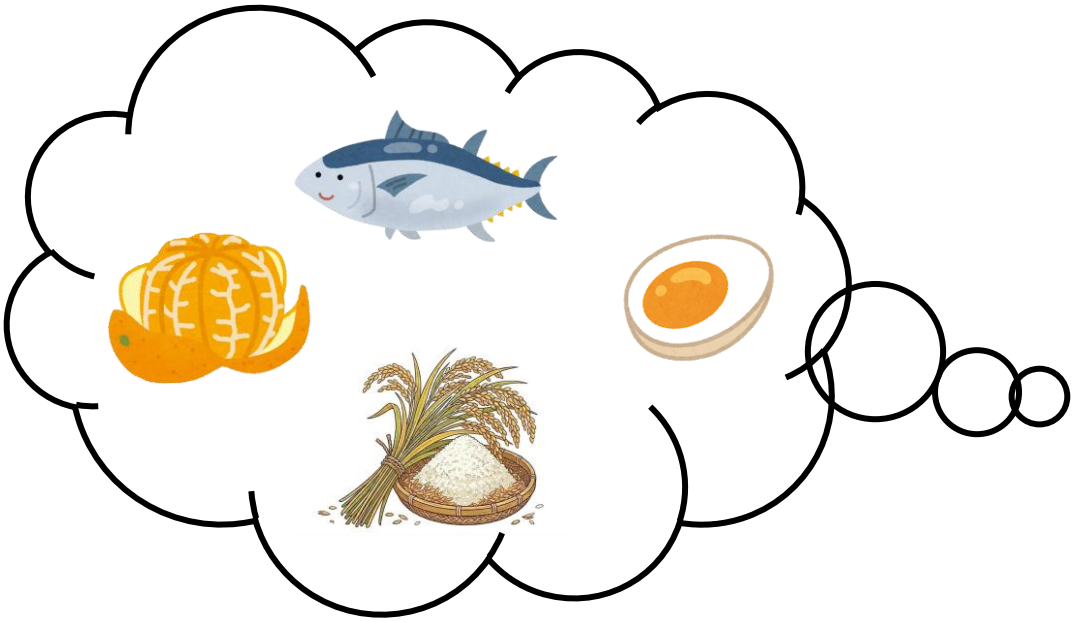














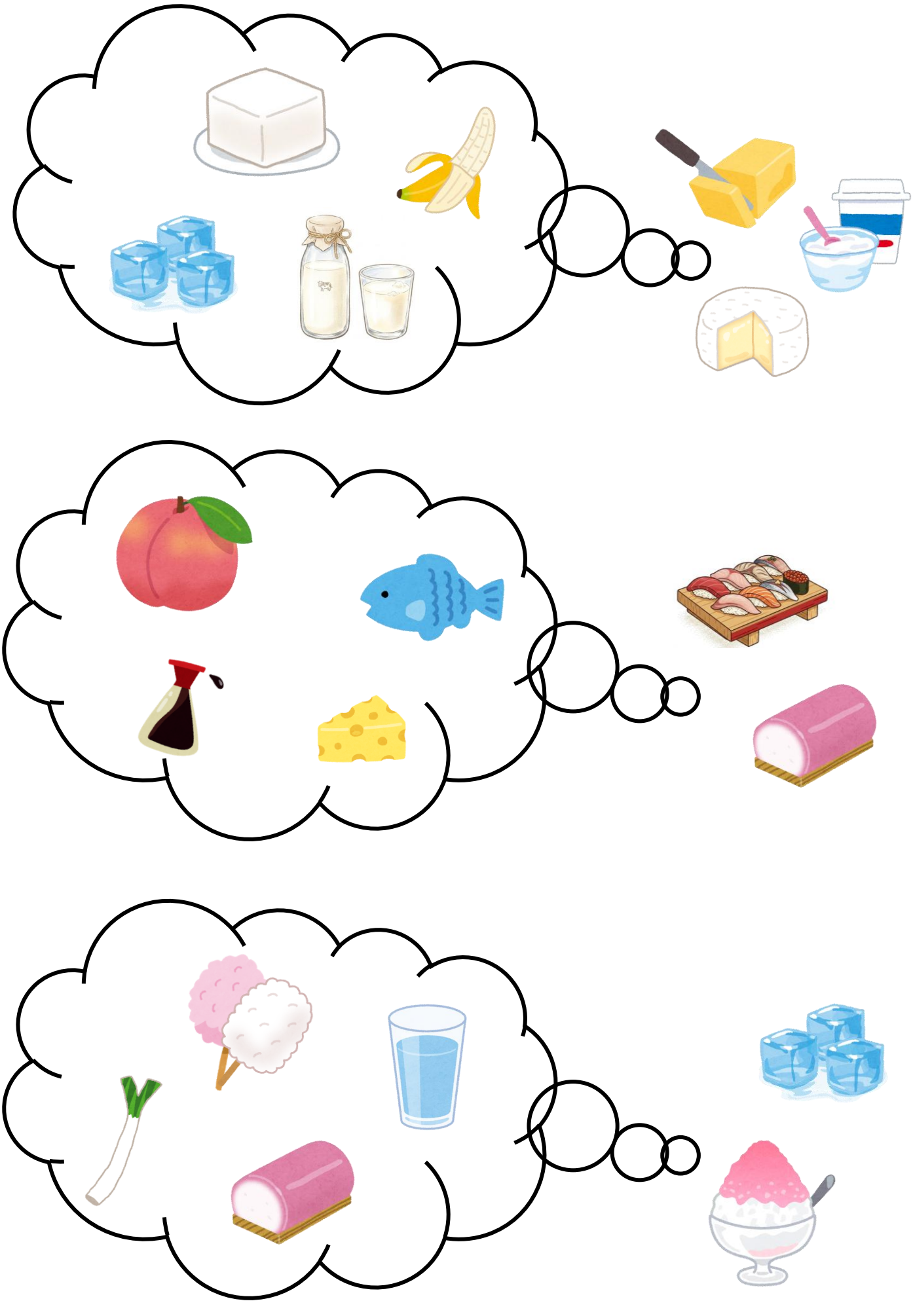












ペーパーA 発問文

おはようございます。

このお部屋では、いろいろな問題にチャレンジしてもらいます。問題の説明は一度しかしませんので、よく聞いてください。先生が「はじめてください」といったら、鉛筆をもってはじめてください。先生が「やめてください」といったら、答えるのをやめてください。

これからペーパーA の問題をはじめます。
このページを開いてください。前の画面を見てください。

この問題は、「雲に隠れた星の数を数える」問題です。例題を見ていきましょう。前を見てください。
羊の星座が夜空にいます。星の数は 7 個ですね。そこに、雲が流れてきて、「羊の星座」の一部が隠れてしまいました。見えている星の数は「5 こ」になりました。 では、雲の中に隠れてしまっている星はいくつでしょう？
最初に 7 個星があったので 2 個星が隠れてしまっていますね。なので右の□に隠れている星の数と「同じ数」だけ、丸を書きましょう。もし間違えてしまったら、2本線を引き、正しい数だけ〇を書きましょう。
また、このように星座が二つある場合もあります。ヒツジの星座で隠れている星は 2 個、ウサギの星座で隠れている星は 4 個なので、あわせて 6 個の星が隠れています。右の□には、6 個の◯をかきましょう。
星座は、どの星座も星が 7 個最初にありました。隠れている星の数を数えて星と同じ数〇を書きましょう。
それでははじめてください。

やめてください。ページをめくってください。

このページは、どの星座も星が 10 個最初にありました。隠れている星の数を数えて星と同じ数〇を書きましょう。
それでははじめてください。

やめてください。ページをめくってください。

この問題は、「2 つ目の音をつなげる、しりとり迷路」の問題です。
赤い四角に入っている言葉から、青い四角に入っている言葉まで、2 つ目の音をつなげてしりとりをしましょう。
例題を解いてみましょう。
赤い四角の中に「ピアノ」があります。「ピ・ア・ノ」の二つ目の音は「ア」ですね。「ア」から始まる言葉を探します。
右側の部屋は「の・り」なので、通れません。
ピアノの下の部屋は「あひる」です。「あ」からはじまるので、ここを通ります。
「あひる」の2つ目の音は、「ひ」ですね。「ひ」から始まる「ひこうき」を通りましょう。その次は、「こ」からはじまる「こおり」、「お」からはじまる「オムライス」を通ります。青い四角についたらゴールです。
最後に、書くところを確認します。左の、えんぴつのマークがあるところは、練習に使えます。ここには、何を書いてもかまいません。右の、王冠のマークがあるところに、答えを書きましょう。
問題は、できるところまでどんどん進めましょう。

それでは始めてください。

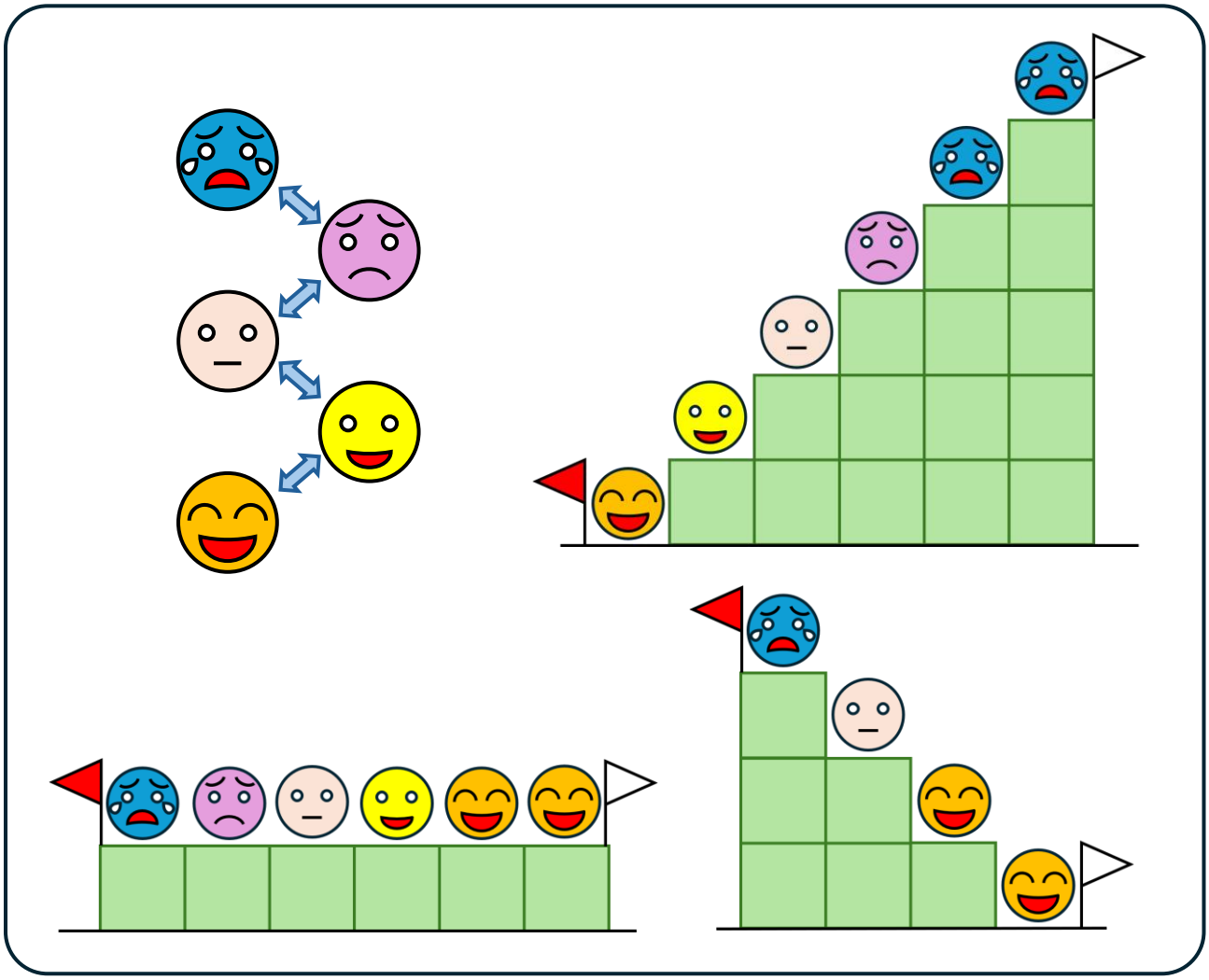
やめてください。ページをめくってください。

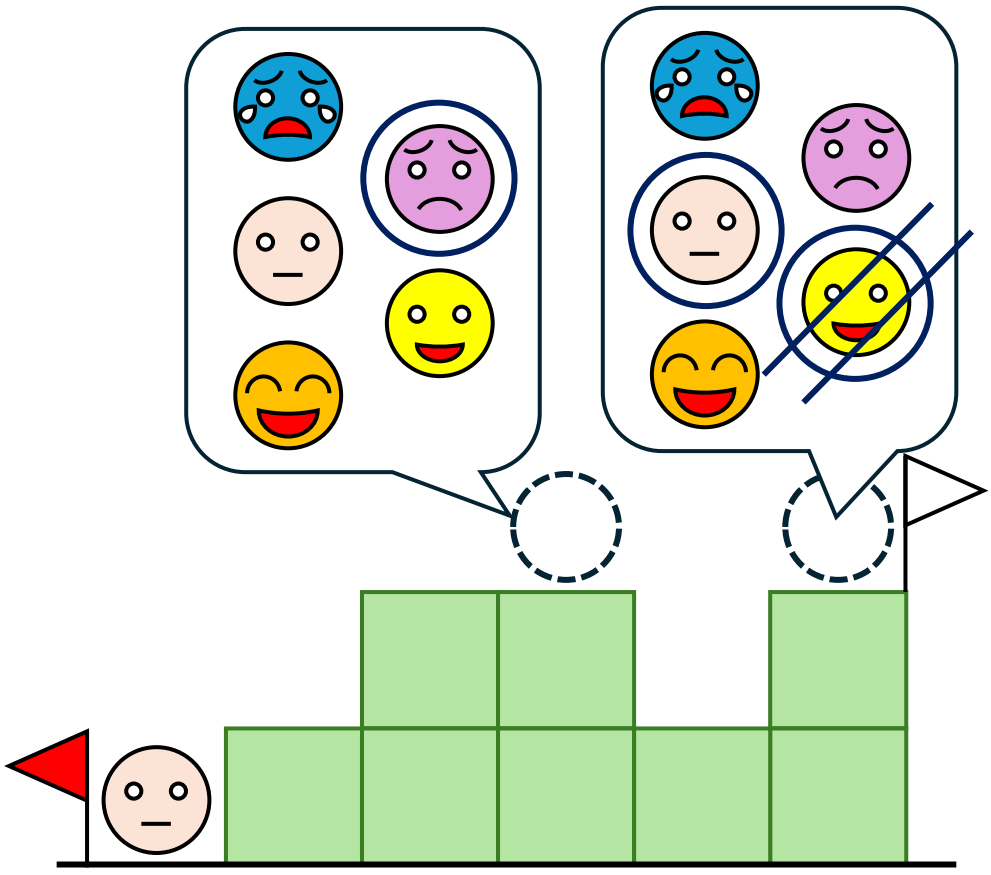
この問題は、同じものから生まれるものを見つける問題です。
例題を見ていきましょう。
とうもろこしから、コーンスープができます。とうもろこしからポップコーンができます。とうもろこしからコーンフレークができます。
3つのものは全てとうもろこしからできるので、とうもろこしに○をつけます。もし間違えてしまったら、2本線を引き、正しい絵に○を書きましょう。
問題は、できるところまでどんどん進めましょう。

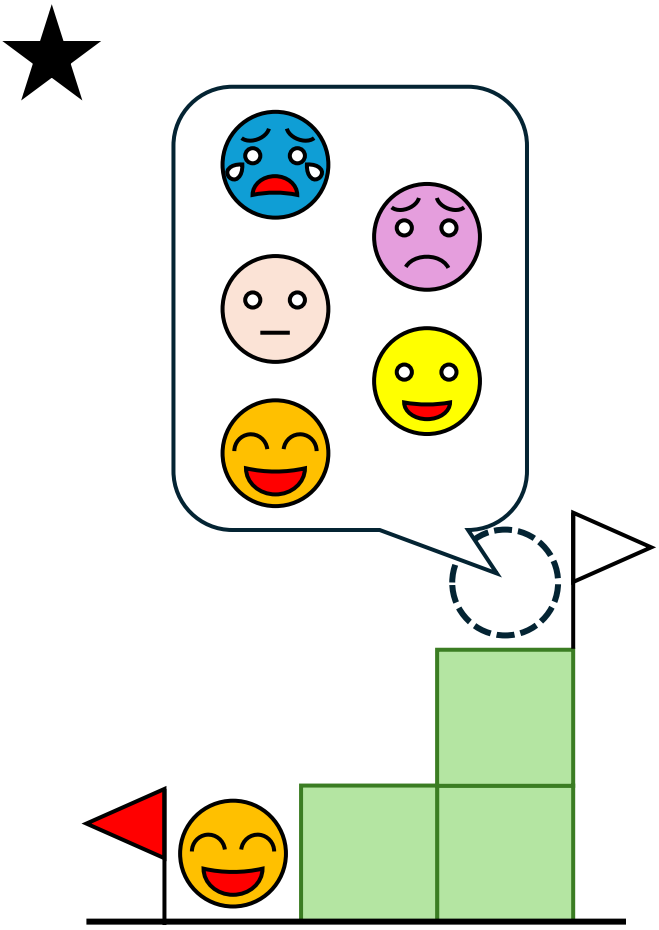
それでは始めてください。やめてください。

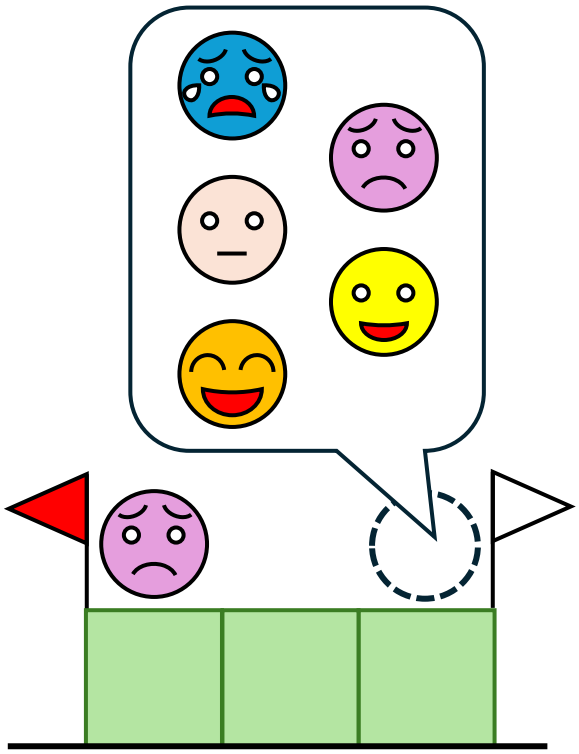
ペーパーA の問題はこれでおしまいです。問題の本を閉じてください。

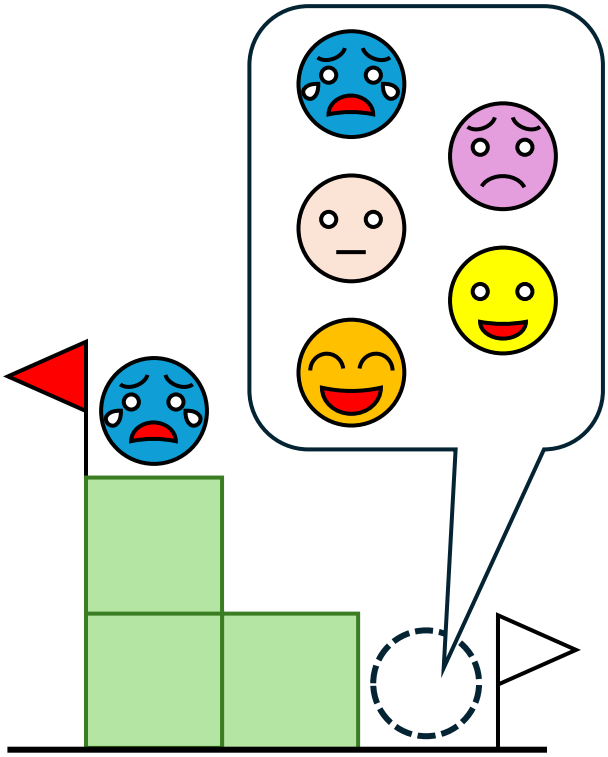
ペーパーB

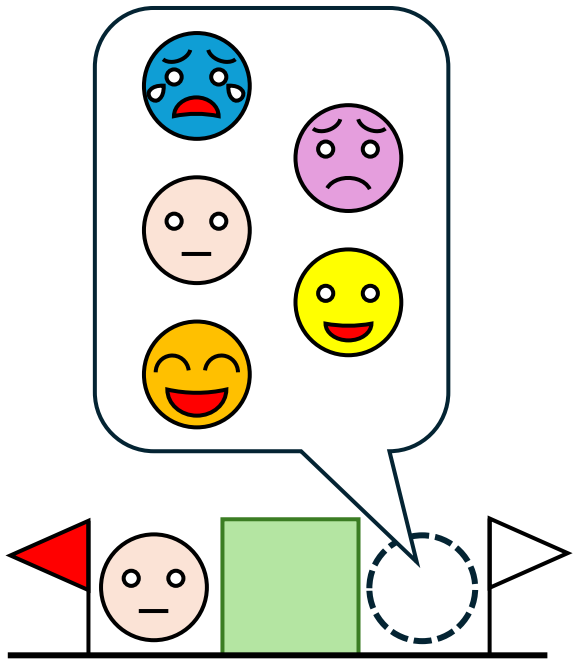


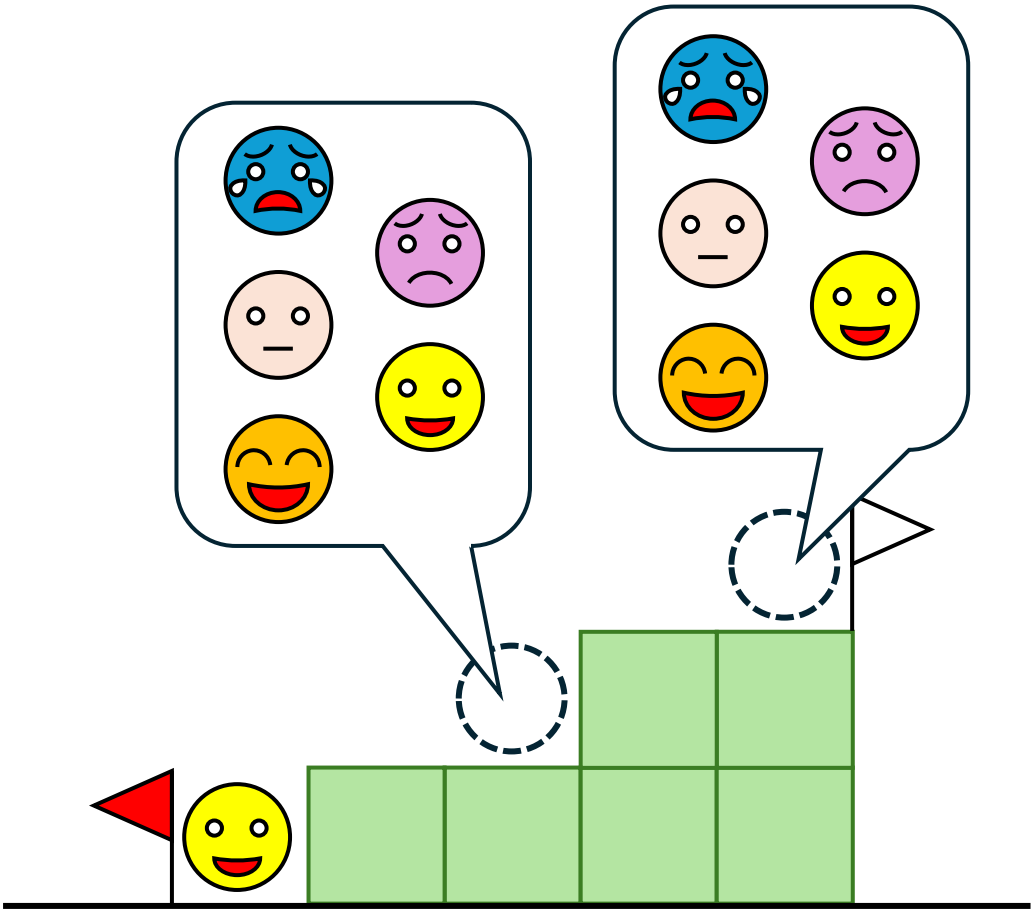


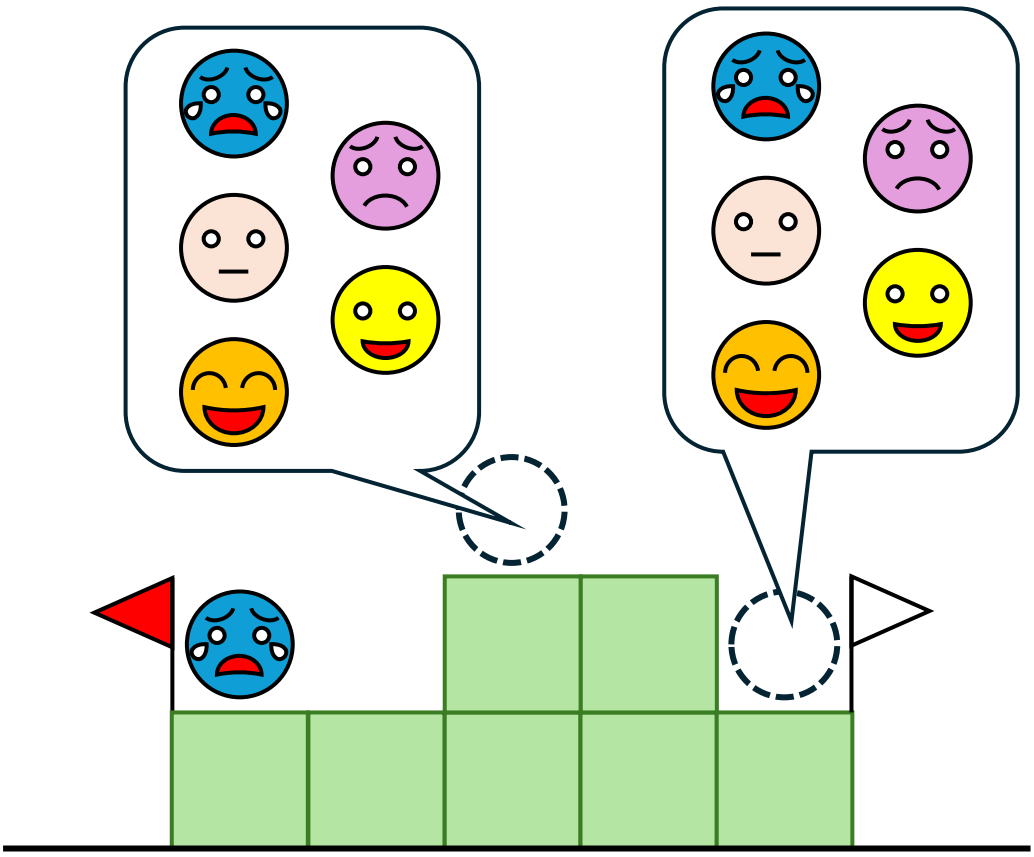


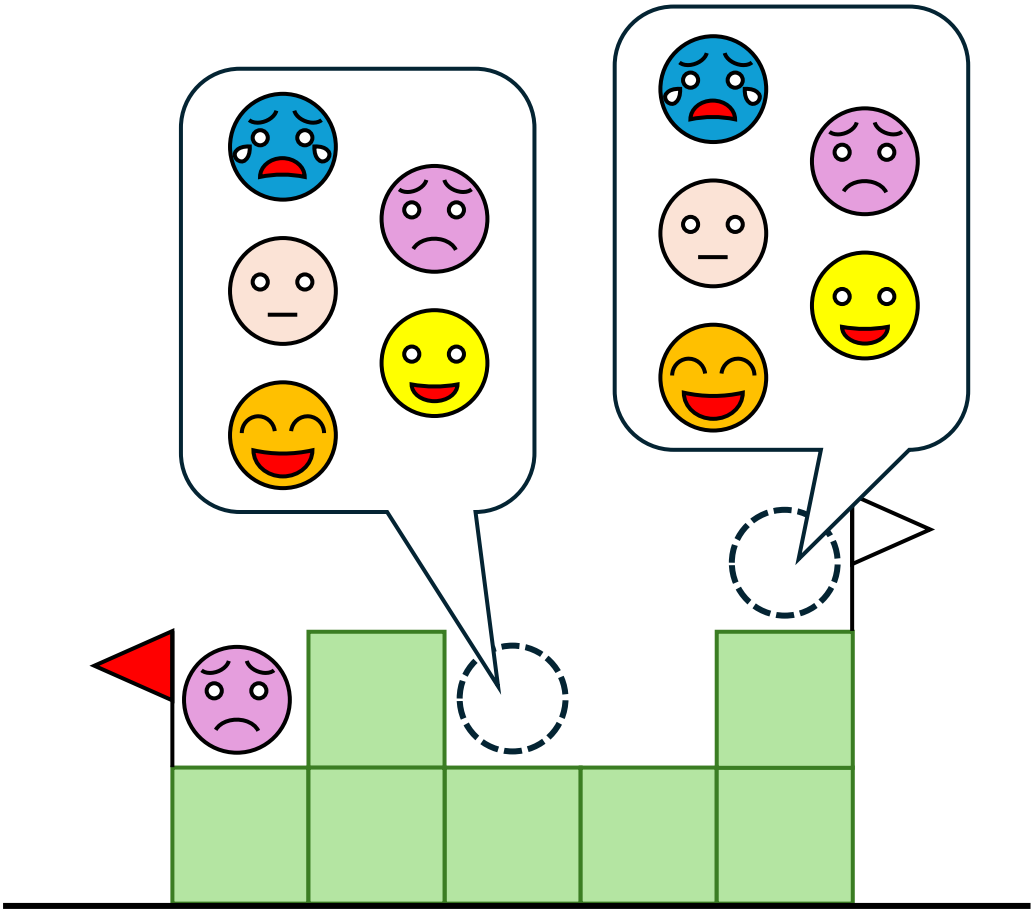


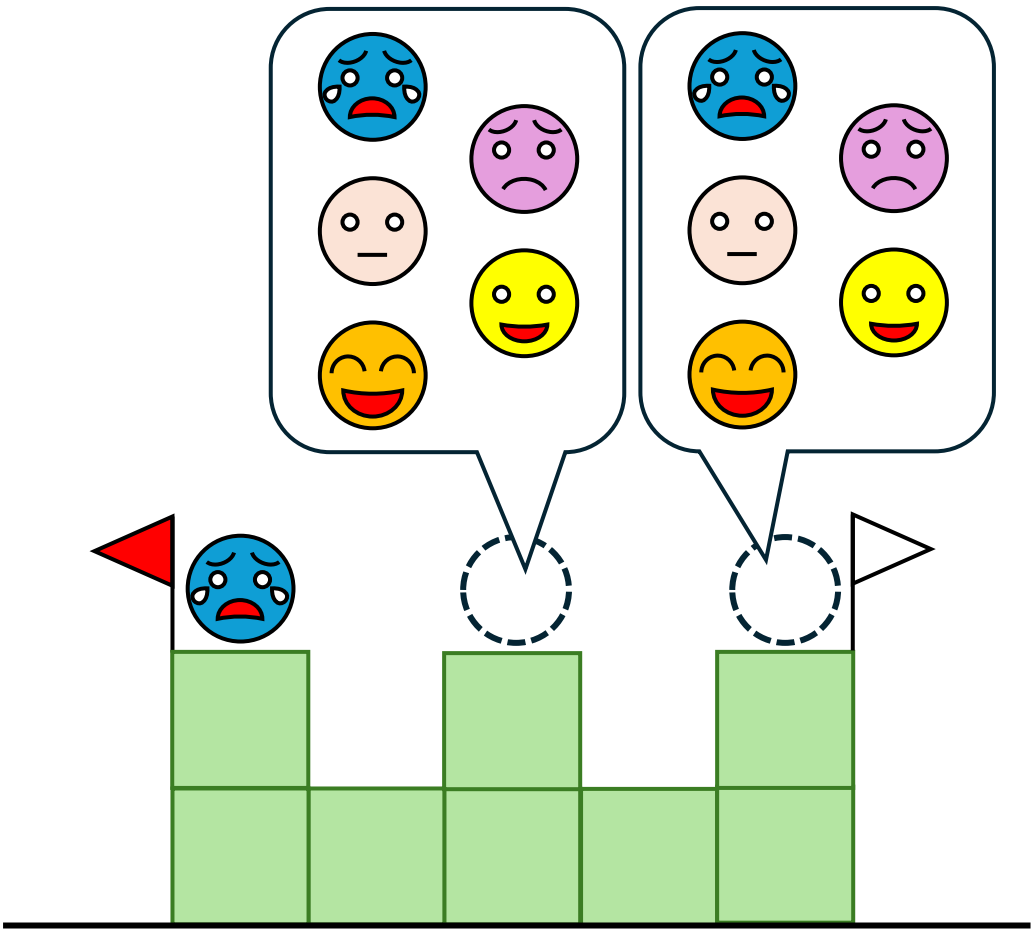


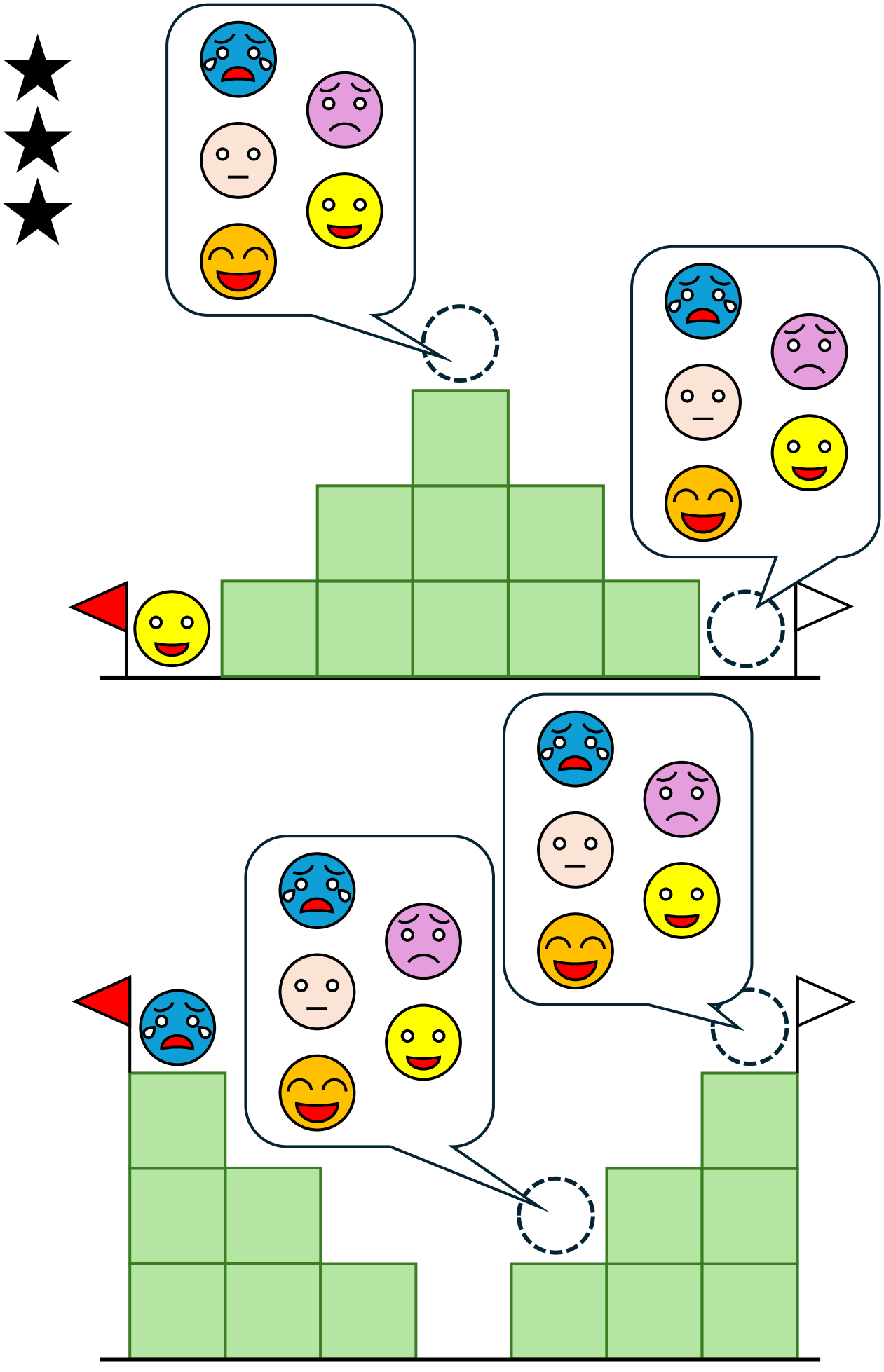


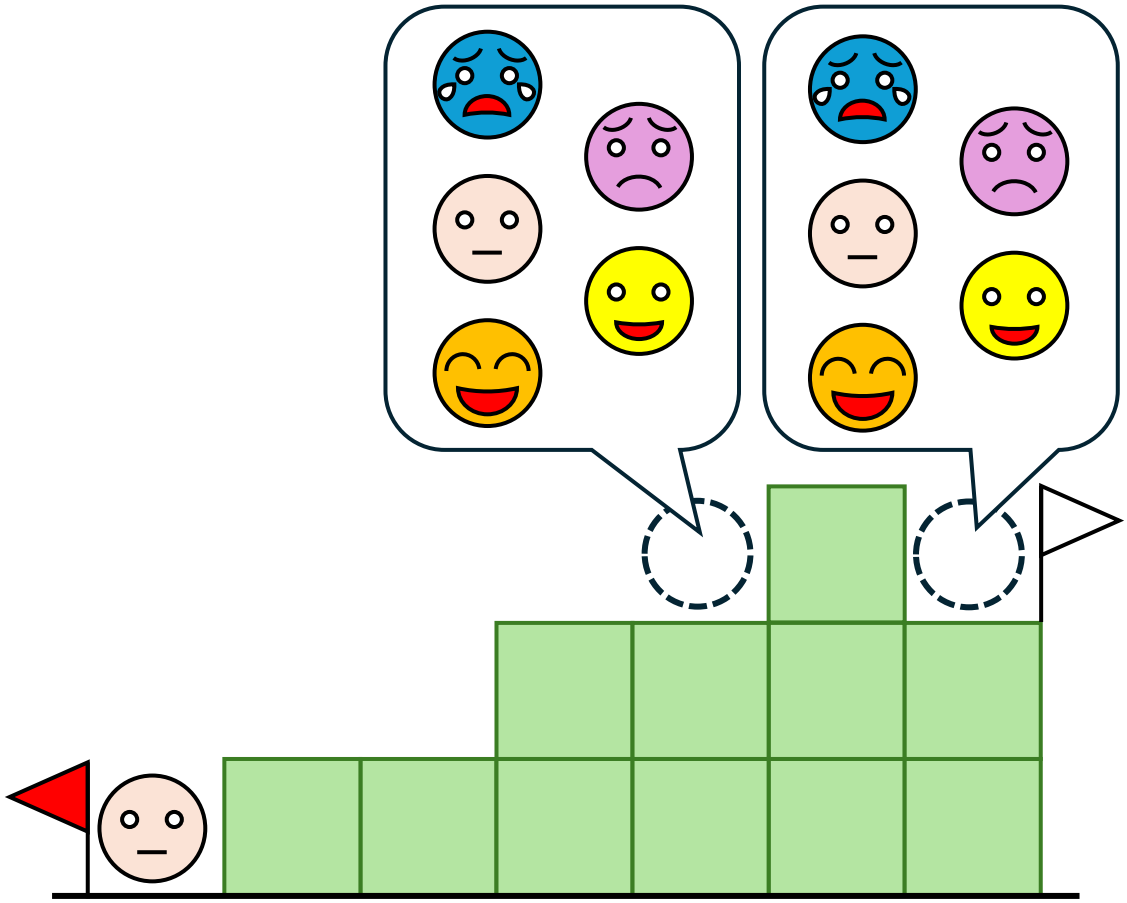


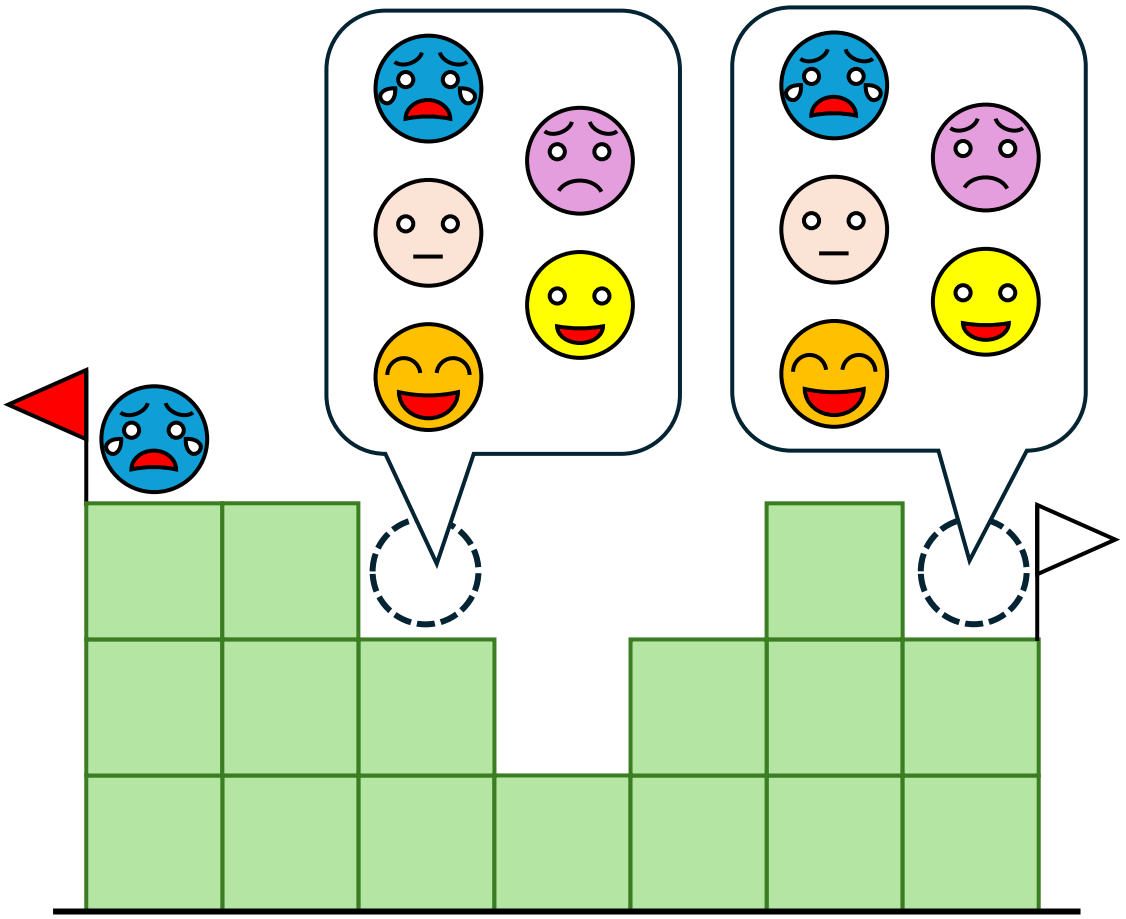


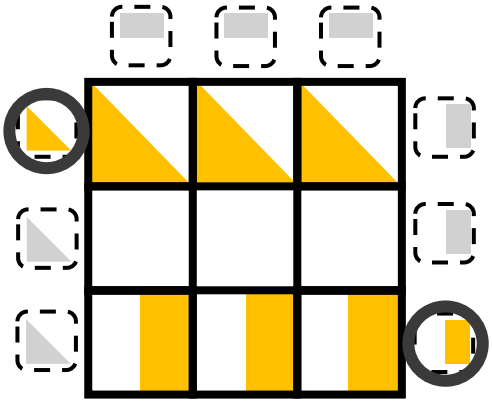


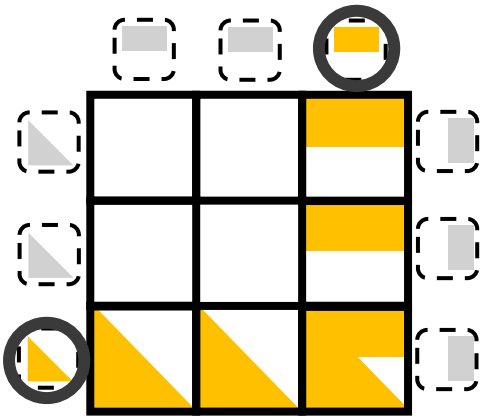


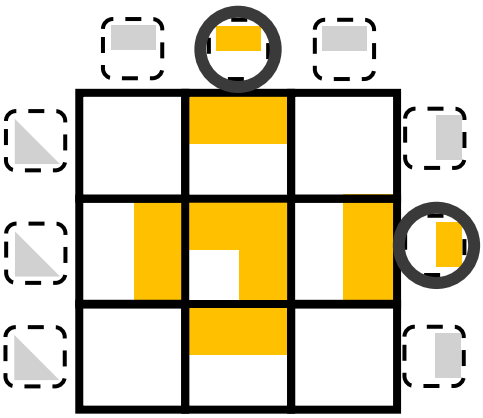


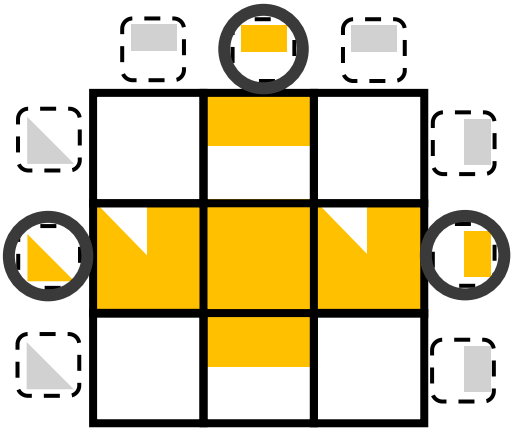


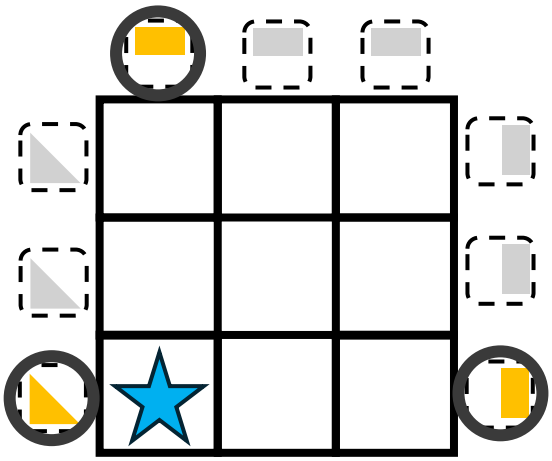


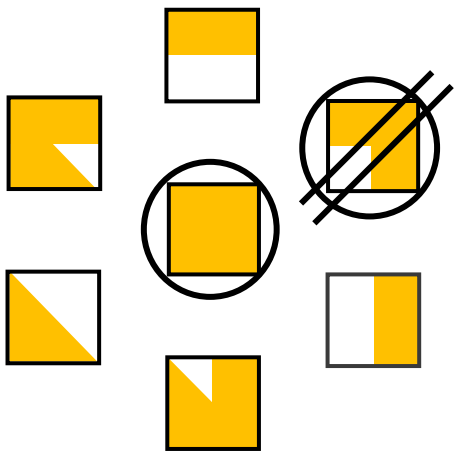


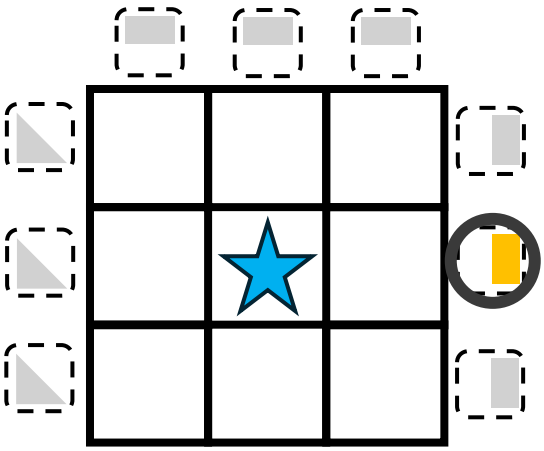


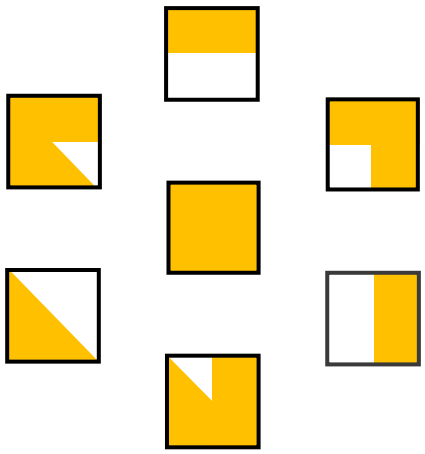


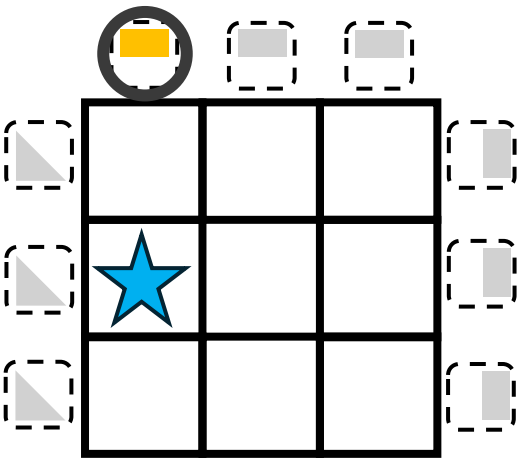


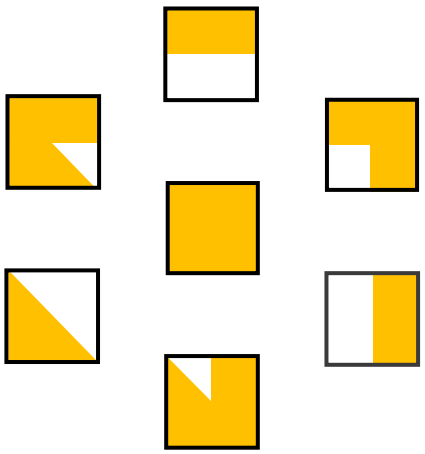


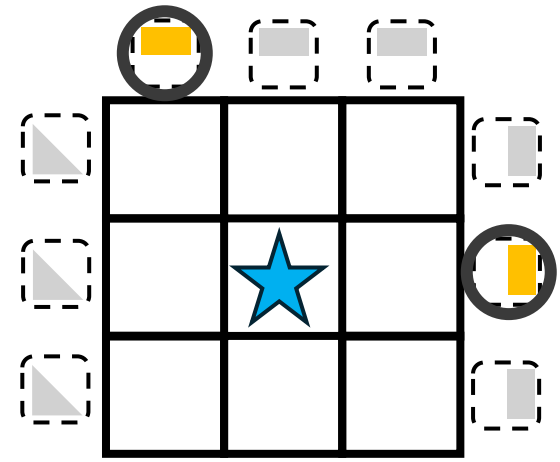


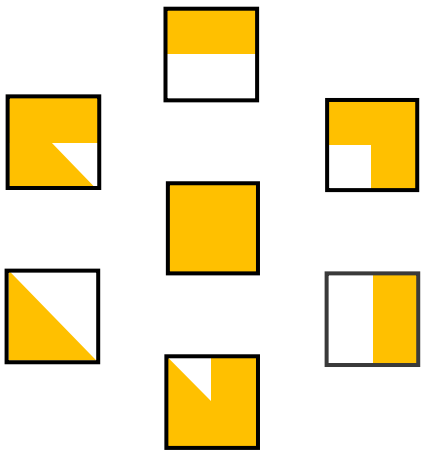


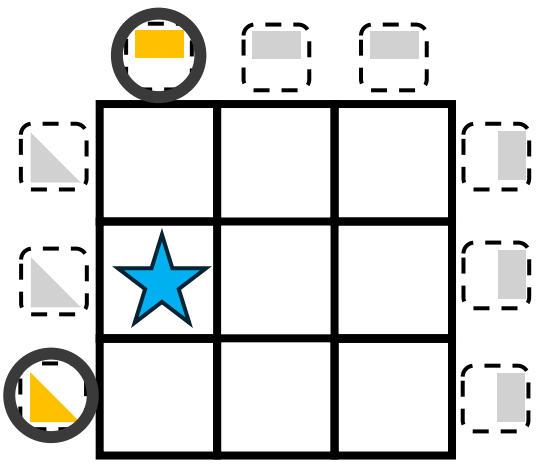


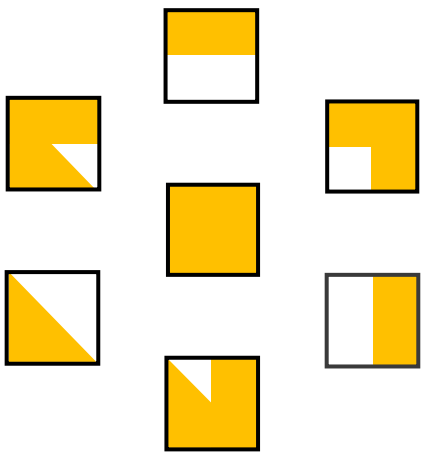


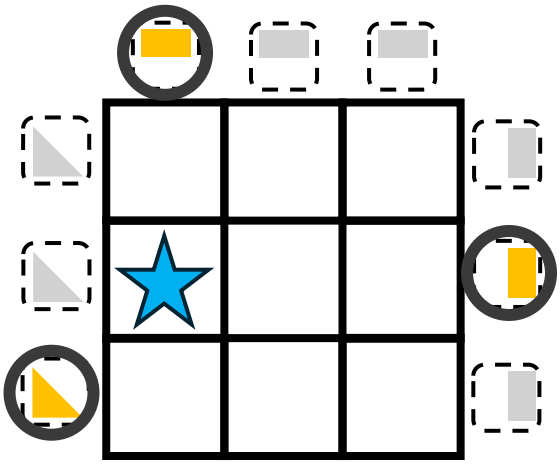


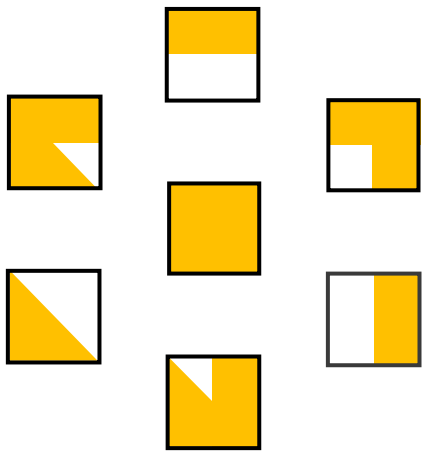


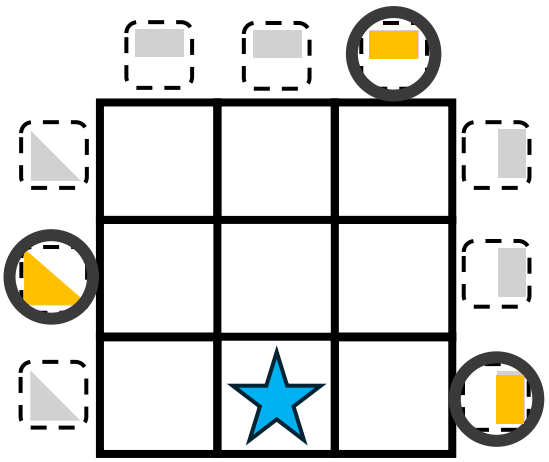


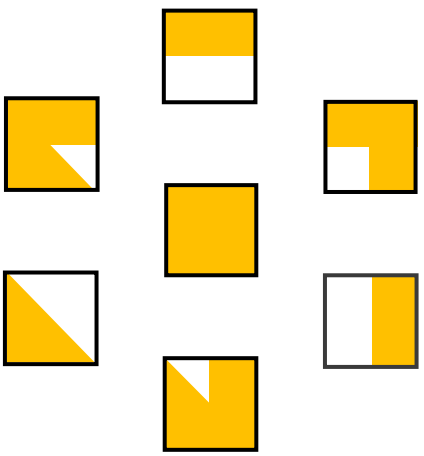




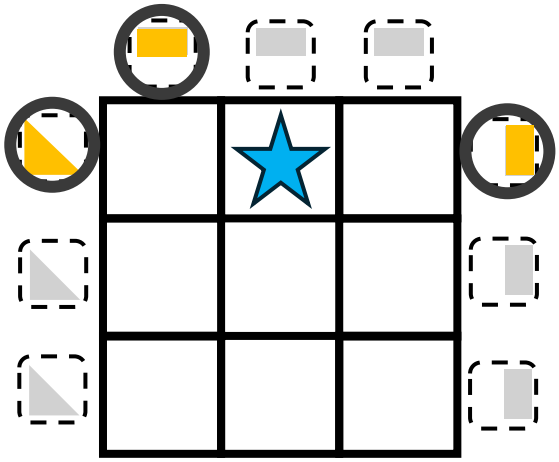


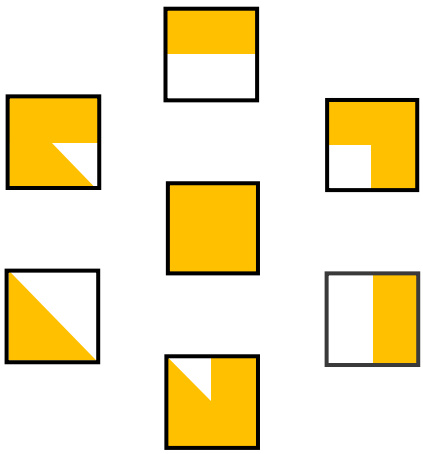


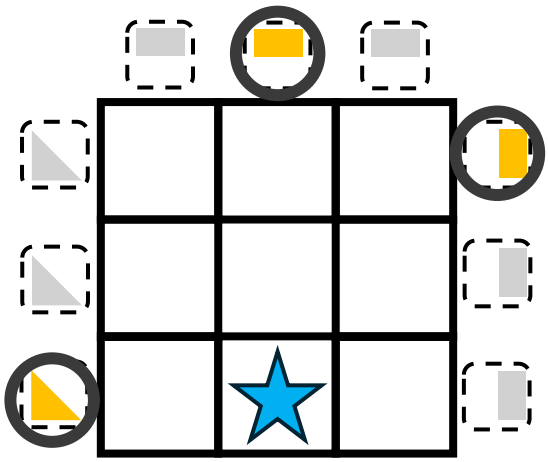


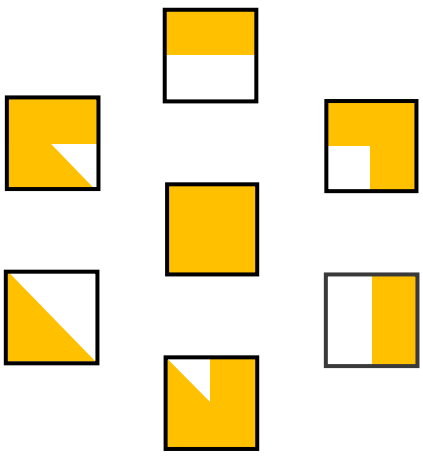


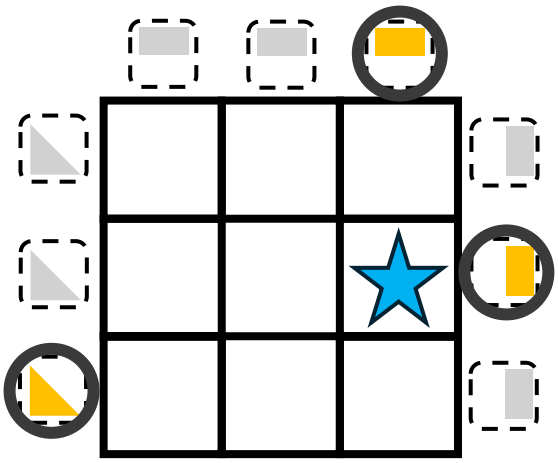


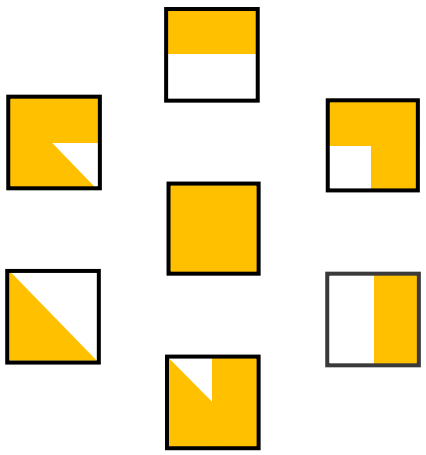


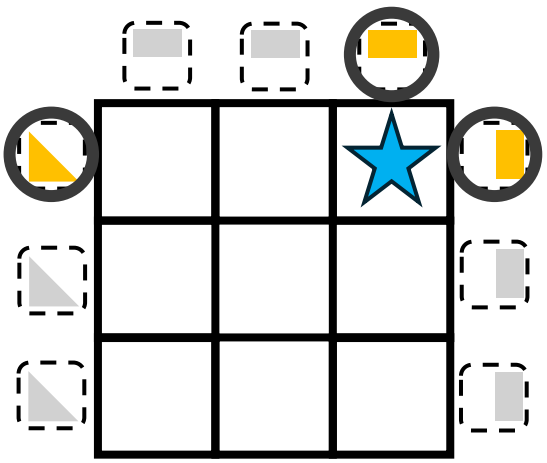


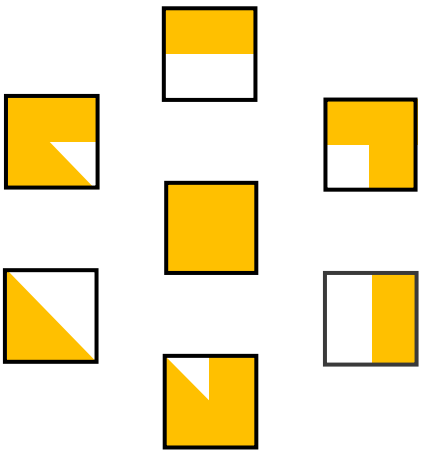


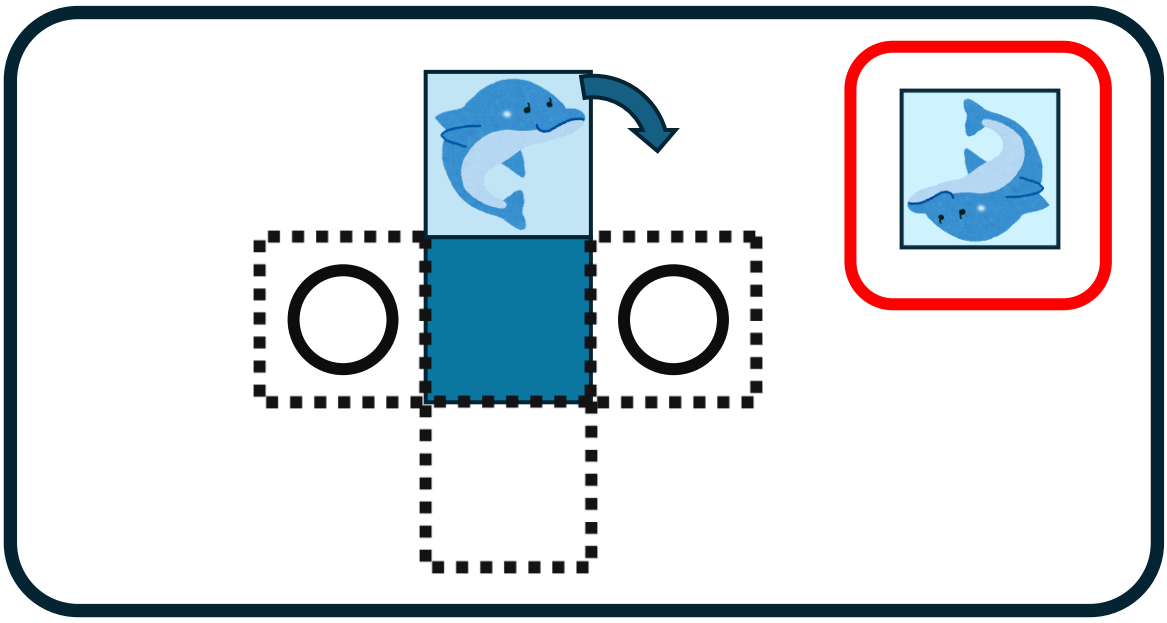


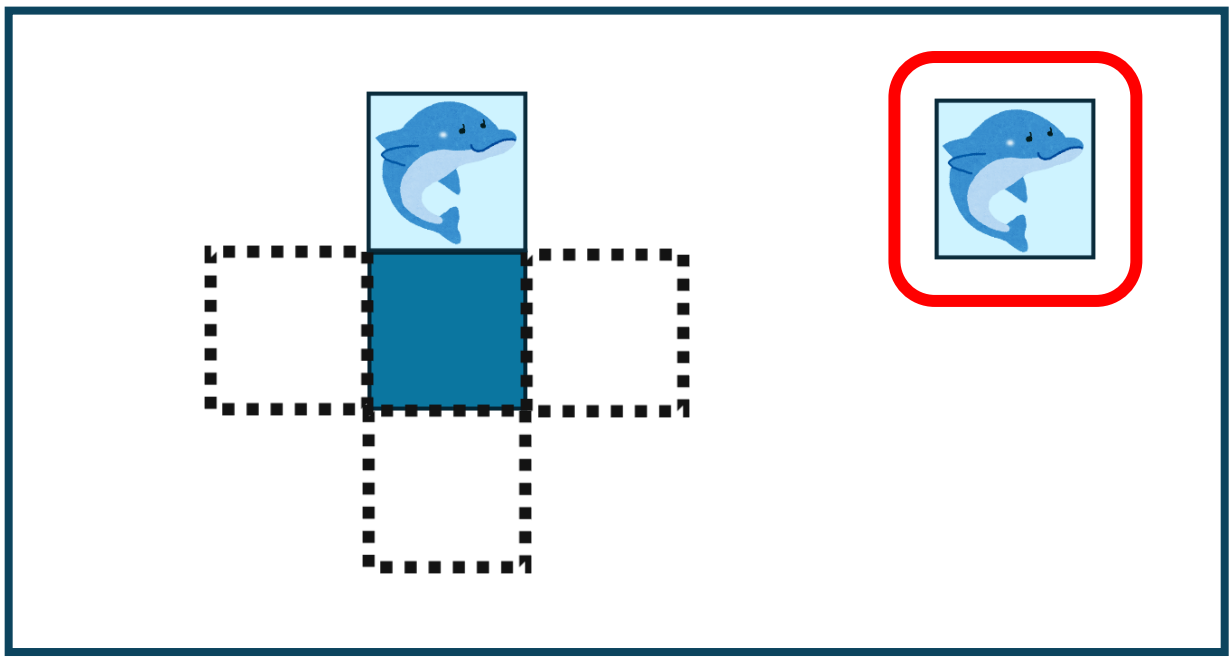


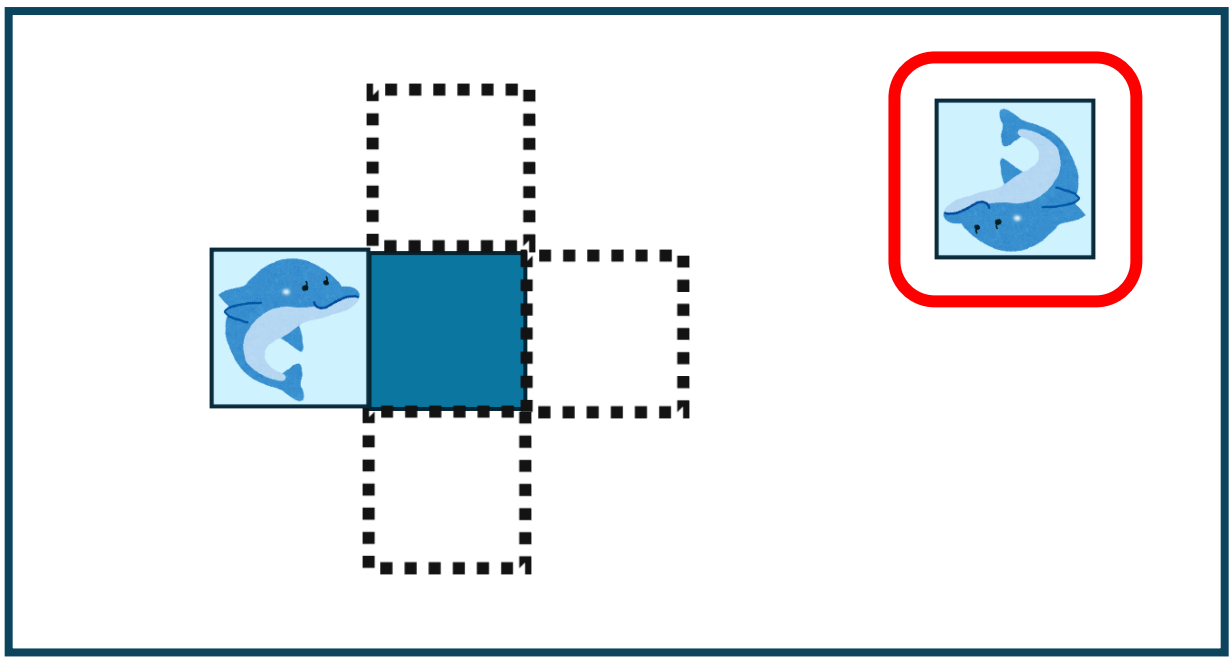


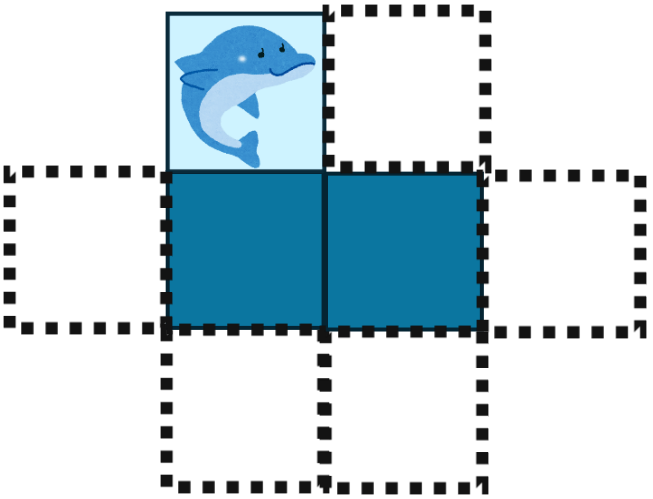




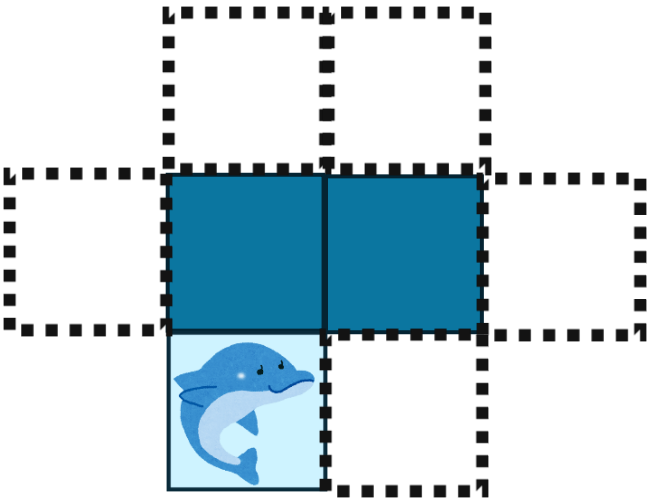


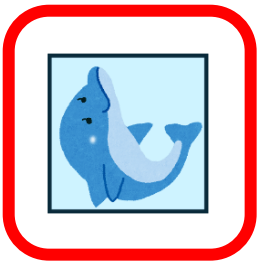


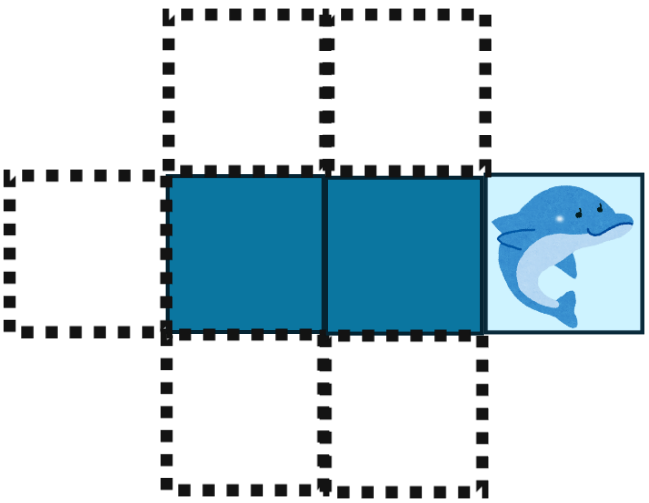




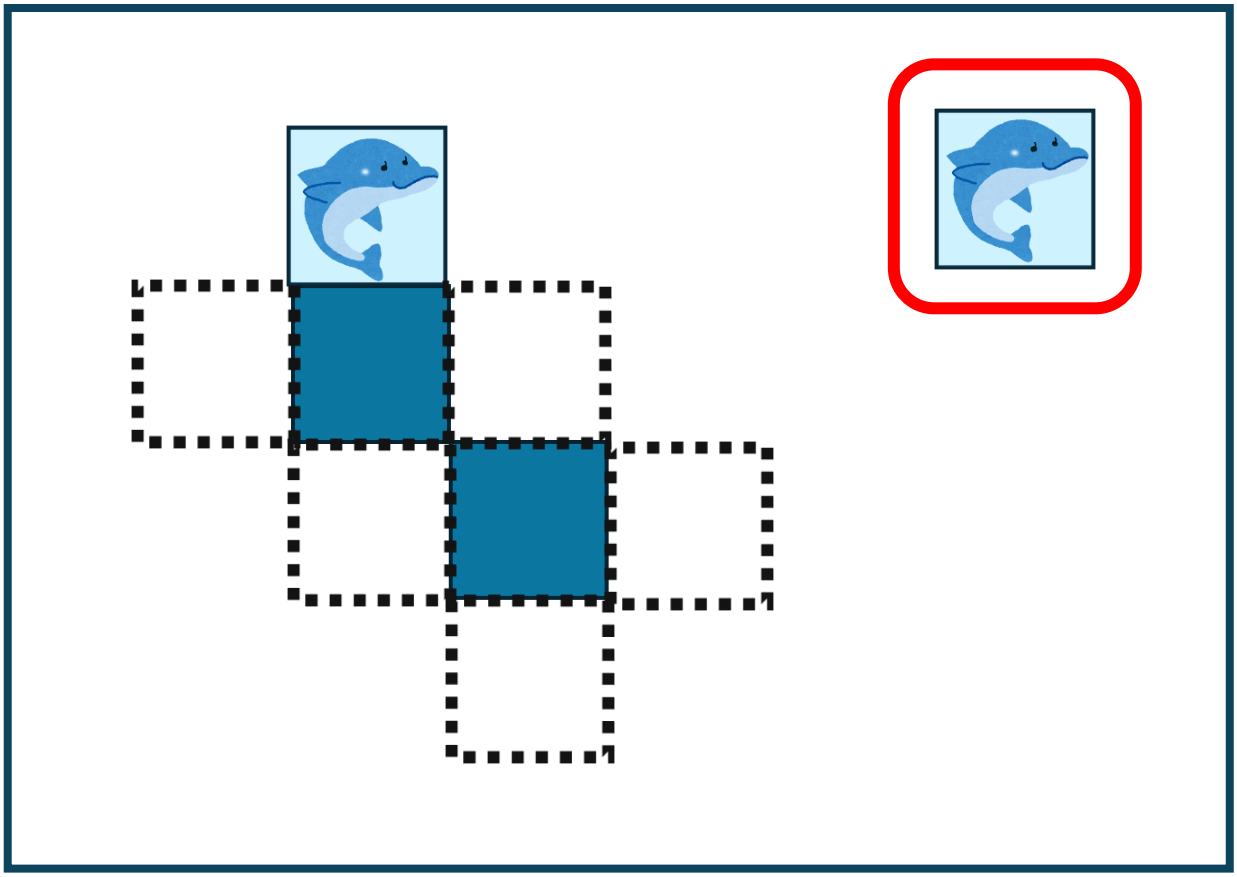


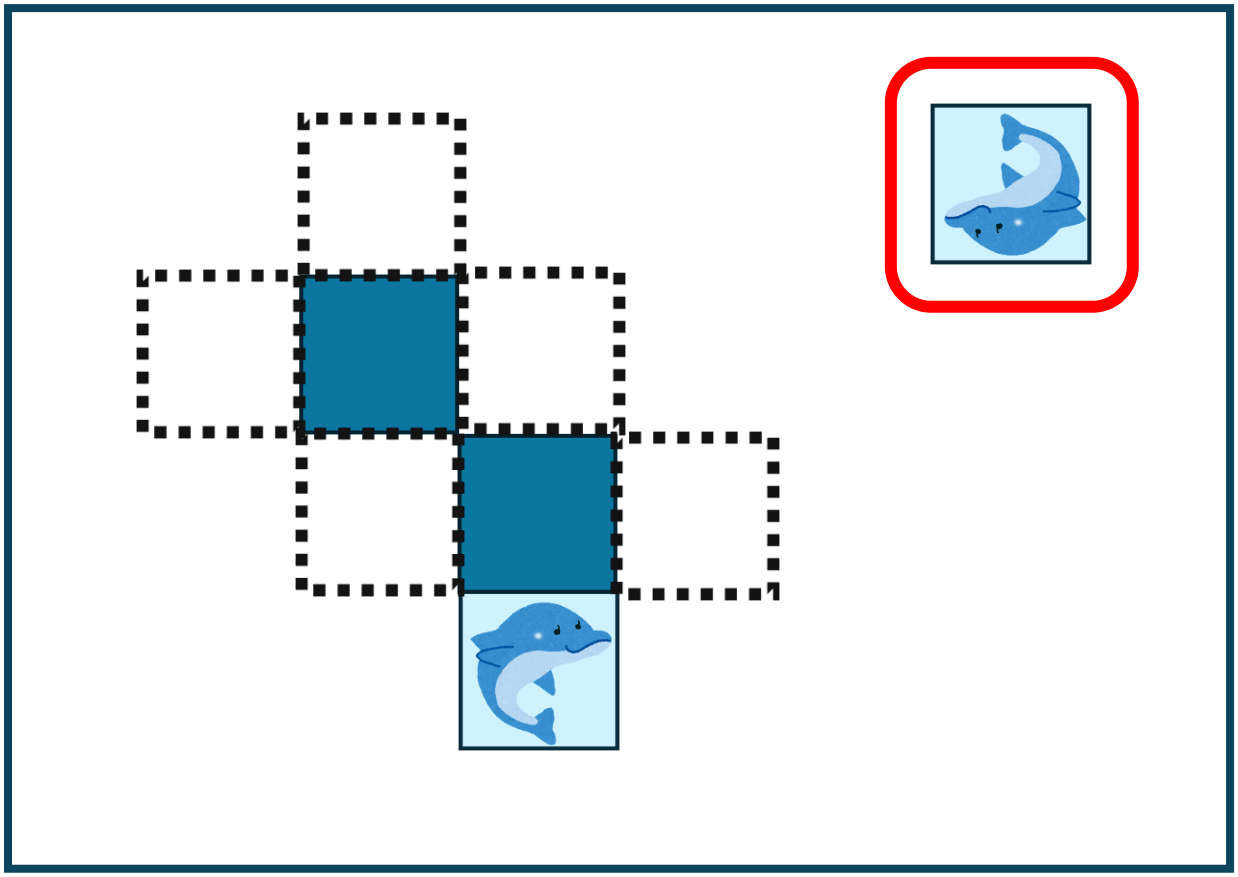


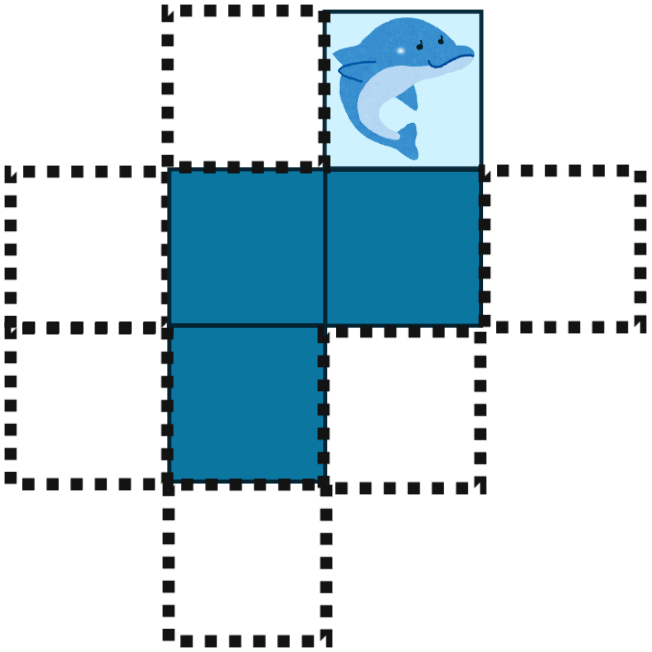




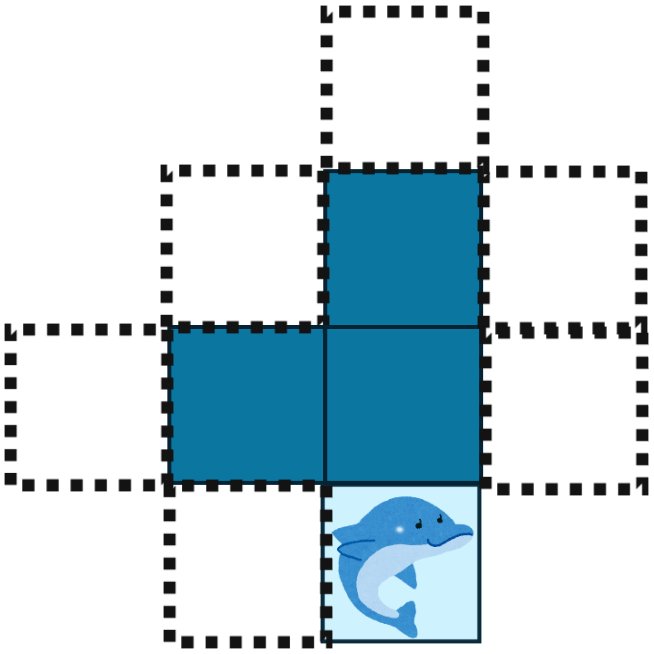














ペーパーB 発問文

これから、ペーパーB の問題を始めます。ページを開いて前の画面を見てください。

階段の下に笑顔の子がいます。赤い旗のスタートから、階段をのぼって白い旗のゴールを目指します。
しかし、この子は高いところが苦手です。階段をのぼると、おだやかな顔になり、普通の顔になり、悲しい顔になり、泣き出してしまいました。泣いてしまった子が、もう一段のぼっても、泣いたままです。白い旗のゴールに着くまでに、このように顔が変化しました。

顔は5つの種類があります。階段をのぼると1つずつ泣き顔に近づいていきます。
ここでは、泣いている子が平らな道を進んでいきます。平らな道を進んでいくと、少しずつ落ち着いていきます。
泣いていた子も、だんだん、笑顔になりました。平らな道を進んでいくと、1つずつ笑顔に近づいていきます。
今度は、階段を下ります。階段を下りると、すごく安心します。泣いている子は、一段下りると普通の顔になり、もう一段下りると笑顔になりました。このように、1段おりるごとに、2つ笑顔に近づきます。

問題では、点線の丸がついたところの顔を考えてもらいます。赤い旗のスタートにいた子の顔は、このように変化します。正しい顔に〇をつけましょう。間違えてしまったときは、2重線を引き、正しいものに〇をつけてください。
問題は星が3つついたページまであります。できるところまで進めましょう。それでは始めてください。

やめてください。ページをめくって前の画面をみてください。

今、9 つのマス目があります。そして、マスの上、右、左に形の違うボタンが 3 つずつあります。
上の3つのボタンのうち、左のボタンを押すと、その下のマス目に同じ形がでてきます。
同じように、左のボタンを 1 つ押すと、その横の3つのマス目に同じ三角形が出ます。
右のボタンも、1つ押すとその横の3つのマス目に同じ形がでます。
今、上と左のボタンを同時に押してみましょう。すると右下のマス目には、このように重なった形が現れます。
また、この2つを押すと、真ん中のマス目には、このような形が現れます。
向かい合ったボタンを押すと、間のマス目は、このような形が現れます。
そのあと、さらに上のボタンを押すと、真ん中のマスはこのようになります。

〇印が描かれているボタンを押したとき、星のマス目にはどんな形が出てくるか考えましょう。
そして、右の形の中から1つ選んで、丸をつけて答えましょう。
この問題では、3種類の形が全てかさなりますから、これに丸がつきますね。
間違えたところに丸をつけたときは、二重線をひきましょう。
問題はハートが 3 つついたページまであります。できるところまで、どんどん解きましょう。それでは始めてください。

やめてください。ページをめくって、前の画面を見てください。

イルカが描かれている真四角の板と、それと同じ大きさの青い板が3枚あります。
青い板は動かさずに、イルカの板を滑らないようにして、右方向に回してみましょう。
真ん中の板にぴったりくっついて、イルカの向きが変わりますね。
もう一度動かしてみると、点線の四角の中のイルカは、どこを向いているでしょうか。動かしてみると、逆さまになりますね。
さらに、青い板の横に、もう一度動かしてみると、点線の中のイルカは、元の向きにもどりますね。青い板のまわりをイルカの板が回ると、イルカの向きが変わります。

では、問題を解いてみましょう。青い板の周りを、イルカの板が右回りに一周回転するとき、赤い枠のイルカの板は、どこの点線の四角に現れるでしょうか。1 回目の回転で、逆さまになります。
次の回転で、元の向きにもどります。最後の回転で、逆さまになりますね。
ですから、赤い枠のイルカは、こことここに表れますね。正解だと思うところ全てにまるを付けましょう。
もし間違えてまるをつけてしまったら、二重線をひきましょう。
問題はダイヤが 2 つついたページまであります。できるところまで解きましょう。それでは始めてください。

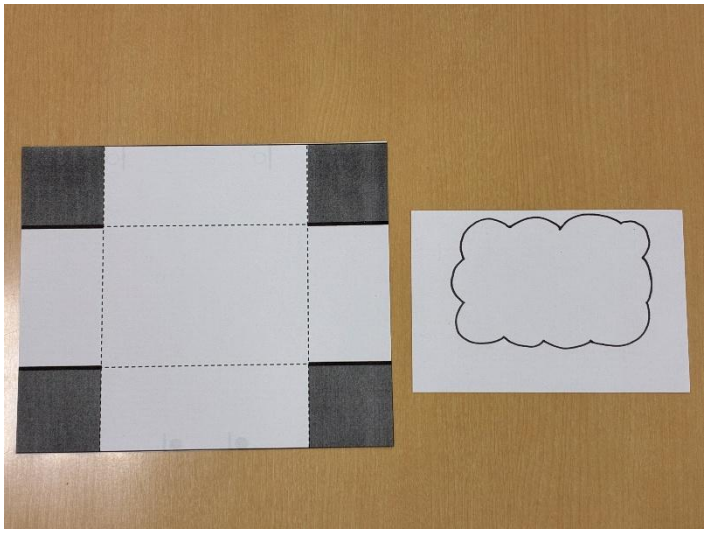
やめてください。問題を閉じてください。
これで、ペーパーのお部屋ですることはおしまいです。鉛筆を筆箱にしまいましょう。

作業

材料

【学校が用意するもの】

・画用紙（大小1枚ずつ）　・毛糸（1本）　・お手拭き



【家庭から持参するもの】

・はさみ　・スティックのり　・クレヨン（16色）

発問・作業の流れ

※映像で実物を提示し、手順を見せながら、作業を指示する。

発問①

ある日、皆さんが雲の上にある「お空の国」に遊びにいくと、雲のすき間にふしぎな「ベッド」が浮いていました。のぞいてみると、中には動物の赤ちゃんが気持ちよさそうに眠っています。

これから皆さんには、その「ベッド」と「動物の赤ちゃん」を作ってもらいます。

まずはこのようなベッドを作ります。今からベッドの横の部分に模様を書きます。大きな画用紙の黒い四角とシールがある方を見てください。この画用紙の白い部分に、ベッドを空に運んでくれそうなものや生き物をクレヨンでたくさん描いてください。

用意はいいですか。では、始めてください。

発問②

次にベッドを組み立てます。

画用紙の点線に合わせて紙を折りましょう。 黒い線は、ハサミで切り込みを入れる線です。

はさみで切り込みを入れたら、表側にあった黒い四角が隠れるようにして、お弁当箱のような「箱の形」にします。

四つの角がバラバラにならないように、このようにのりをつけて、手でしっかり押さえて貼り合わせてください。

用意はいいですか。では、始めてください。

発問③

最後に、ベッドに毛糸のお布団を張り、動物の赤ちゃんを作ります。

まず箱のフチを見てください。4箇所に小さな黒い線が入っていますね。 はさみで線に合わせて切り込みを入れます。

用意された毛糸を、その切り込みに白い丸→黒い丸→黒い丸→白い丸の順番に引っ掛けて、お布団のように毛糸を張っていきます。毛糸がピンと張るように引っ掛けましょう。

次に、ベッドで眠る「動物の赤ちゃん」を作ります。もう一枚の白い雲の形の画用紙に、ベッドの中で眠っている「動物の赤ちゃん」を雲の形の中にクレヨンで描きます。その赤ちゃんは、スースーときもちよさそうに目を閉じて、にっこり笑っています。 描き終わったら、雲の線に沿ってはさみで切り取りましょう。

最後に、動物の赤ちゃんをベッドにある「毛糸のお布団」の上に優しく乗せます。

用意はいいですか。では、始めてください。

発問④

これから、片付けについて、お話します。

最初に、お家から持ってきたはさみ・のり・クレヨンをかばんの中にしまいます。汚れてしまった手や机はお手拭きできれいにしてください。残った画用紙やお手拭きはゴミ箱に捨てましょう。

つくった作品は、そのまま机の上に置いておきましょう。

では、片付けをはじめてください。

行動観察

ステージ①　ビーチボール投げ

2グループに分かれ、8このビーチボールを投げ合う。（大2個・中2個・小4個）

会場を半分に仕切るために中央にネットを張り、相手コートに6個以上のボールが 5 秒以上入ったら勝ち。

ステージ② 数合わせ（神経衰弱）

3～4人で1グループになり、順番に20枚のカードの中から、2 枚のカードをめくる。

カードに描かれているイラストの数の合計が 10 になったらカードをもらい、次のグループに交代。（例：ナスが

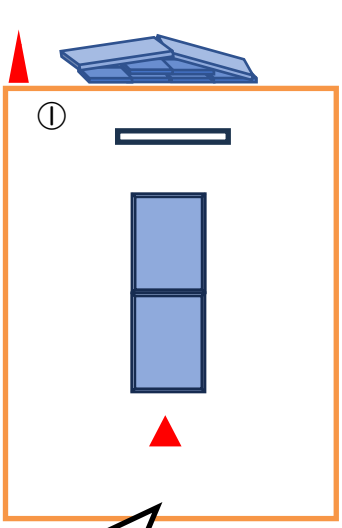
3 このカードと、みかんが7このカード）

10 にならなかった場合は、カードを元に戻し、次のグループに交代。

制限時間終了後、一番多くカードを集めたグループの勝ち。

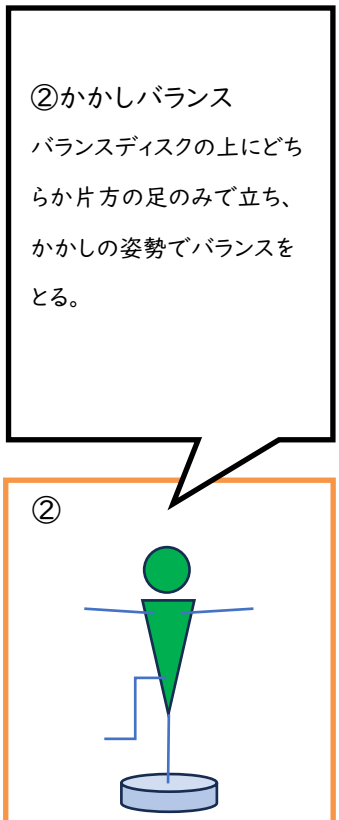
運動

①～④の順に運動のやり方を説明しながら模範を示し、その後、試験を実施する。



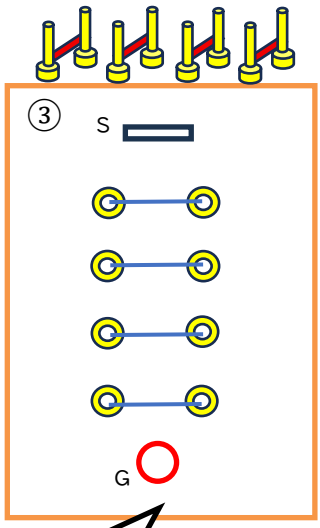
① 坂道くま歩き

スタートラインに指先を合わせ、坂道を四足歩行で進む。コーンにタッチして折り返し、ラインを越えたらゴール。



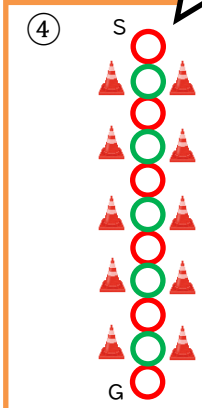
②かかしバランス

バランスディスクの上にどちらか片方の足のみで立ち、かかしの姿勢でバランスをとる。



③障害物ボール運び

ボールがのったお盆を持ちながら、障害物を倒さないよう、注意しながら、進む。ラインを超えたらゴール。



④リング×コーン

左右のコーンをリングの中に運び、そのコーンを両足でジャンプして進む。

最後の赤いリングに着地したらゴール。